



おてがる!

**CLOUD**

**Storage**

# おてがる！クラウドストレージ ご利用ガイド

## 自動バックアップ専用ツール編

---

このたびはおてがる！クラウドストレージをご利用いただきまして  
誠にありがとうございます。

本ガイドではご利用になる場合の手順について説明いたします。

## 第2. 8版

※一部画面イメージは開発中のものです。実際の画面とは一部異なる場合がありますのでご注意ください。

※本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記していません。

# 改版履歴

版	年月	改訂内容	改訂箇所
初版	2019年11月	新規作成	
1.1	2020年4月	Windows環境利用時で、サインアウト時でも自動バックアップを実行できる方法について追記しました	3-3
2.0版	2020年7月	自動バックアップの結果をメール通知する機能を追加しました	6-2-2
2.1版	2020年9月	ご利用できない機能の記載を削除しました	全体
		契約者間同期フォルダ機能の説明を追記しました	5-3
2.2版	2020年10月	自動バックアップ設定時にタスクスケジューラーへの登録する機能を追加しました。	3-3、6-2-1
		NTT西日本エリアのフレッツ光回線・コラボ光回線からアクセス時、専用ツール上で回線認証の初期設定機能の追加しました。	4-2
		メイン画面の閉じるボタン押下時の動作を「専用ツールの終了」への変更しました。	5-1
		自動バックアップ設定の「サーバとの差分比較」に、「差分比較削除」機能を追加しました。	6-1-3、6-2-3
		メニューに「容量確認」を追加し、「利用状況のご案内」が確認できる機能を追加しました。	6、6-3
		「このツールについて」画面から、利用規約、注意事項が確認可能になりました。	6-5
2.3版	2020年11月	NTT西日本エリアのフレッツ光回線・コラボ光回線からアクセス時、専用ツール上で回線認証の初期設定の手順を変更しました。	4-2
		バックアップ状況画面からの実行できる自動バックアップの再実行の説明を追記しました。	6-1-1
		削除状況ならびに削除状況詳細画面の画面説明を修正しました。	6-1-3
		自動バックアップ・その他設定に、アップロード時のタグ設定の説明を追記しました。	6-2-3
		容量確認時の注意事項を追記しました。	6-3
		ログ・設定ファイル出力の説明を追記しました。	6-4
2.4版	2020年11月	自動バックアップの周期設定時に、Windowsアカウントのパスワードが必須であることの注釈を追記しました。	3-3 6-2-1
		バックアップステータスについての説明を修正しました。	6-1-1
2.5版	2020年12月	自動バックアップの周期設定時に、Windowsアカウントのパスワード未設定時の注釈を追記しました。	3-3 6-2-1
2.6版	2021年5月	「1. 認証モードについて」を「1.概要」に変更し、「1. 2. 制限事項について」、「1. 3. ご利用可能なフォルダについて」、「1. 4. バックアップファイルの世代管理について」を追記しました。	1
		Windows/WindowsServer OSご利用時、専用ツールの終了状態で自動バックアップを実行したい場合は、Windowsユーザーが管理者権限を所有する必要があることを追記しました。	3-1 3-3 6-2-1
		自動バックアップのバックアップ元設定時の注意書きを追記しました。	3-3、6-2-1
2.7版	2021年12月	WindowsServer2012系OSご利用の場合の注釈を追記	3-1-0 3-3-4、6-2-1
		利用容量表示が更新されない場合の注釈を削除	6-3
2.8版	2022年5月	Microsoft社のサポート終了に伴い、ご利用環境を更新しました	3-1-0

# 目次

1	概要	3
1-1	認証モードについて	3
1-2	制限事項について	7
1-3	ご利用可能なフォルダについて	8
1-4	バックアップファイルの世代管理について	9
2	機能一覧	10
3	ご利用開始	11
3-1	ダウンロード・インストール	11
3-2	ログイン	13
3-3	自動バックアップ設定	15
4	その他ご利用開始	18
4-1	回線認証でご利用の場合(ログイン)	18
4-2	回線認証でご利用の場合 (NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)	19
4-3	回線認証でご利用の場合(IPv6有効化)	24
5	機能詳細	25
5-1	画面構成	25
5-2	ファイルフォルダ操作	26
5-2-1	世代指定ダウンロード	29
5-3	契約者間同期フォルダ機能	30
5-3-1	新規作成	33
5-3-2	設定変更	37
5-3-3	削除	38
5-3-4	詳細表示	39
6	設定	41
6-1	履歴表示	42
6-1-1	バックアップ状況	42
6-1-2	復元状況	47
6-1-3	削除状況	49
6-2	自動バックアップ・その他設定	51
6-2-1	バックアップ設定	51
6-2-2	お知らせ通知設定	57
6-2-3	アップロード時のタグ設定	61
6-3	容量確認	62
6-4	ログ・設定ファイル出力	63
6-5	このツールについて	64

# 1 概要

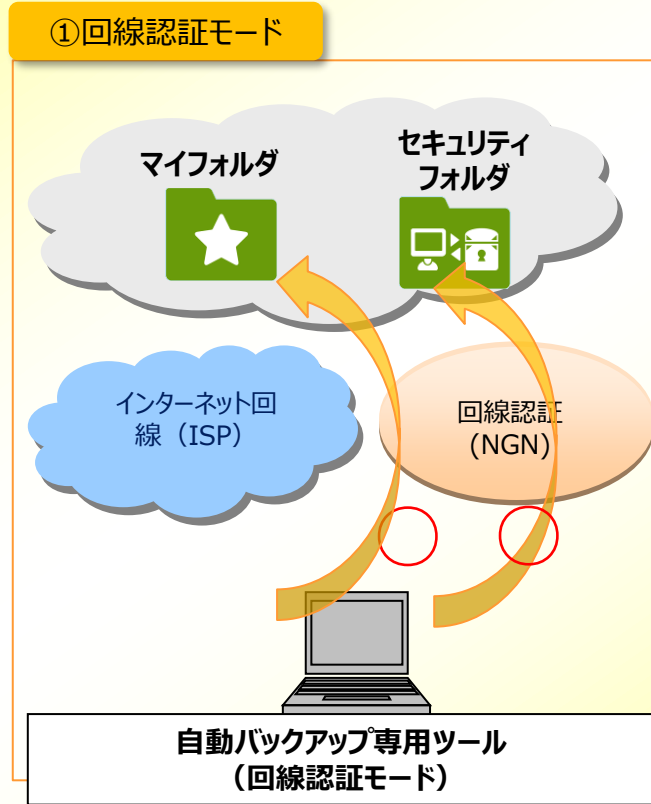
## 1. 認証モードについて

自動バックアップ専用ツールにて具備している機能と利用シーン毎のイメージ図を以下に記します。

### ①回線認証モードでご利用の場合

NTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション事業者様光回線のご契約者様のみご利用が可能です。

NGN回線を経由し、マイフォルダ／セキュリティフォルダへのアクセスが可能です。



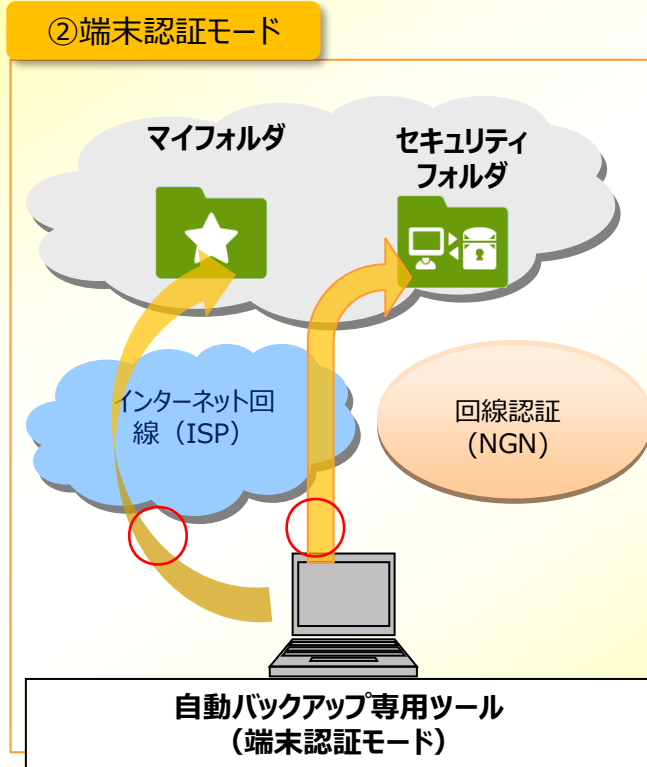
※お申し込み時にNTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション事業者様光回線の「回線情報（頭文字3文字「CAF」）」をご連絡いただいた場合、本サービス利用開始時に「回線認証モード」となります。「端末認証モード」を併用をされる場合は、本サービス提供事業者へ「セキュリティフォルダへアクセス許可」設定の「許可」への設定変更を依頼してください。

# 1 概要

## 1. 認証モードについて

### ② 端末認証モードでご利用の場合

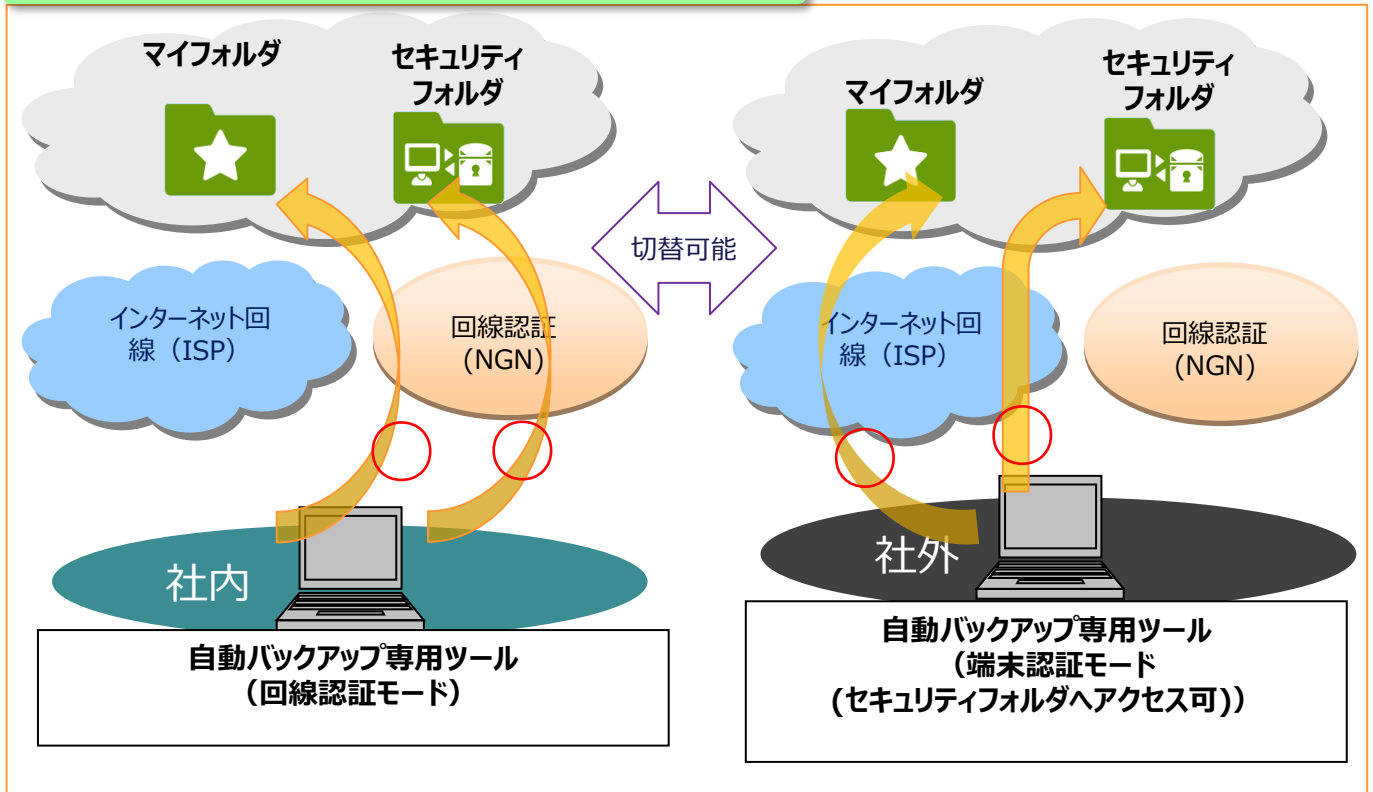
NTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション事業者様光回線のご契約がない場合、端末認証により利用することが可能です。



# 1 概要

## 1. 認証モードについて

### 利用例1：社外でセキュリティフォルダへアクセスしたい場合

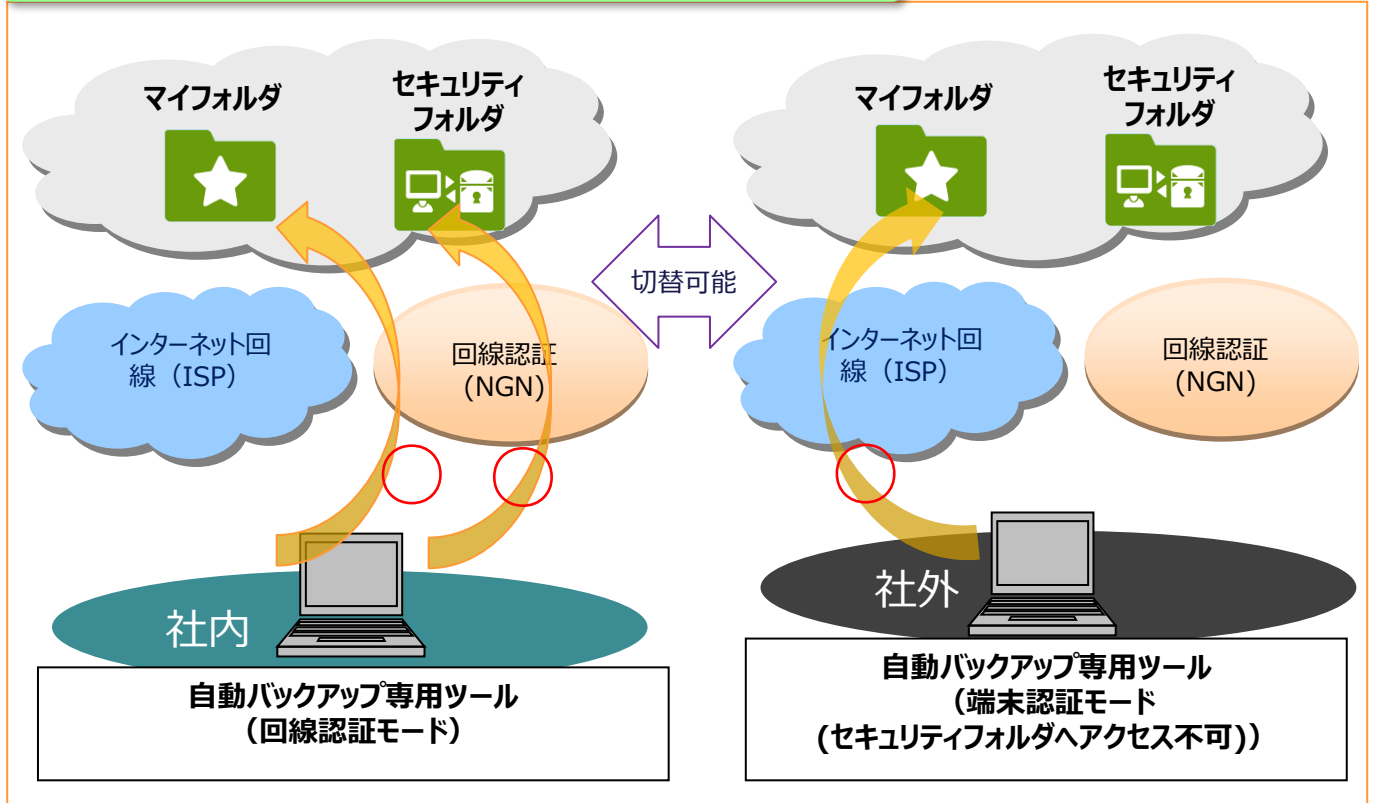


※「回線認証モード」と「端末認証モード」の併用利用となります。  
「端末認証モード」を併用をされる場合は、本サービス提供事業者へ  
「セキュリティフォルダへアクセス許可」設定の「許可」への設定変更を  
依頼してください。

# 1 概要

## 1. 認証モードについて

### 利用例 2 : セキュリティフォルダへのアクセスを社内で限定したい場合



※ 「回線認証モード」 のみの利用となります

# 1 概要

## 2. 制限事項について

### ■ ご利用になる端末ごとのアップロード/ダウンロードサイズ上限

機能	パソコン
	専用ツール
バックアップ (アップロード)	<b>30GB</b> ※1ファイルあたり
ダウンロード	<b>30GB</b> ※1ファイルあたり

### ■ その他制限事項




制限事項	制限内容
端末認証キー発行可能数	<b>999まで</b>
ファイル/フォルダ名の禁止文字	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ¥ / : * ? " &lt; &gt;  </li><li>・ ファイル/フォルダ名の先頭に 「.」</li></ul>
契約者間同期フォルダの同期フォルダ数 (作成した同期フォルダと、参加した同期フォルダ数)	<b>5000まで</b>
契約者間同期フォルダの1同期フォルダあたりのメンバー数	<b>5000まで</b>



# 1 概要

## 3. ご利用可能なフォルダについて

本サービスには、下記の保存先（フォルダ）があります。

No	保存先	内容
1	 マイフォルダ	<ul style="list-style-type: none"><li>● お客様ごとに作成される個人用のフォルダです。</li></ul>
2	 セキュリティフォルダ	<ul style="list-style-type: none"><li>● 自動バックアップ機能よりバックアップされたデータの保存先です。</li><li>● 専用ツールがインストールされている端末ごとのサブフォルダが作成されます。</li><li>● このフォルダ内のファイル削除は可能です。</li></ul>
3	 契約者間同期フォルダ	<ul style="list-style-type: none"><li>● 契約者間同期フォルダ利用時の専用フォルダです。</li><li>● 本サービスの別の契約者とファイルの共有が可能となります。 ※同期フォルダのメンバ追加時に別の契約者のログインID,メールアドレスの情報が必要となります。</li></ul>

# 1 概要

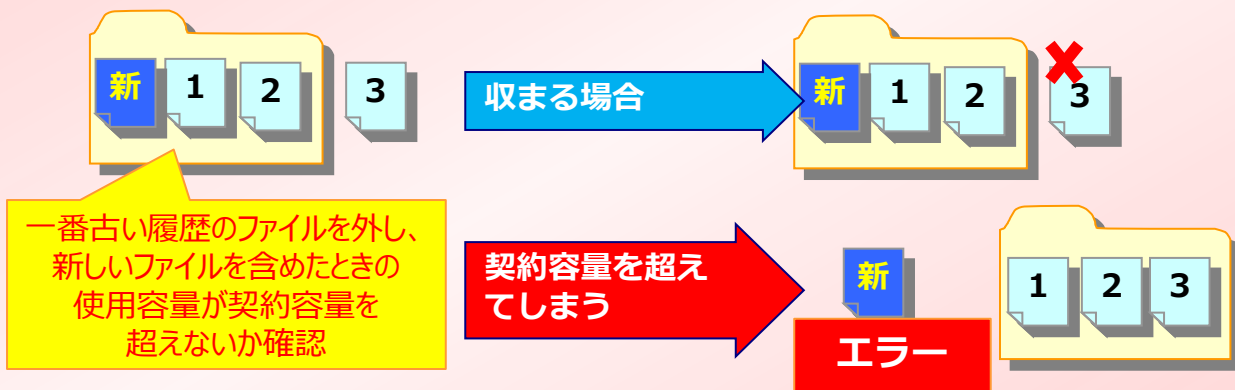
## 4. バックアップファイルの世代管理について

自動バックアップ専用ツールでファイルをバックアップした場合、3世代まで過去の履歴が保持されます。

### ! 注意事項

#### ■ 世代管理についての注意点

- ※世代管理しているデータの容量も**契約しているお客さま容量に含まれます**。  
一番古い履歴のファイルを外し、新しいファイルを含めた場合の使用容量が契約容量に収まる場合は、新しいファイルがバックアップされます。  
**収まらない場合は、バックアップエラーとなり新しいファイルがバックアップされません。**



※ファイル自体を削除した場合は、**全ての世代含めて削除**されます

## 2 機能一覧

主な機能をご紹介します。

機能名	機能概要
バックアップ機能	写真・動画・各種文書等のデータを選んで本サービス上にバックアップする機能
契約者間同期フォルダ機能	他のご契約者とファイルを共有できるフォルダ機能
世代管理機能	3世代までバックアップできる機能
キャプチャー認証機能	パスワードを複数回間違えた場合、キャプチャー認証画面へ遷移するセキュリティ機能
自動バックアップ	お客様が指定した端末のフォルダのデータを、予め設定した周期で自動バックアップする機能 ※ご利用には自動バックアップ専用ツールのインストールが必要です。 (対応OSについては提供条件をご確認ください) ※保存対象と同等の空き容量が必要です。
復元機能	自動バックアップした端末のデータを一括で復元する機能
使用容量インジケータ表示機能	本サービスの使用容量をインジケータ等でお知らせする機能
回線認証	通常のログイン（キャプチャ認証含む）に加え、回線認証によるセキュリティの強化を行う機能
端末認証	通常のログイン認証（キャプチャ認証含む）に加え、端末認証によるセキュリティの強化を行う機能
プレビュー機能	Officeファイル（Word、Excel、PowerPoint）、PDFファイル、テキストファイルの内容をプレビューする機能
自動バックアップ結果通知	自動バックアップに失敗した場合に、任意のメールアドレス宛に結果を通知する機能

# 3 ご利用開始

## 1. ダウンロード・インストール

以下の手順でご利用開始を行ってください。

※回線認証でご利用の場合は、「4. その他ご利用開始」を参照ください。

### 0 ご利用環境の確認

以下ご利用環境にてご使用してください。

対応OS	
Windows	Windows 8.1 ※2023年1月までのサポート予定になります。
	Windows 10
サーバ・NASなど	WindowsServer2012/2012R 2/2012Essential ※1
	WindowsServer2016
	WindowsServer2019
	WindowsStorageServer2012/2012R2 ※1
	WindowsStorageServer2016
Mac	macOS 10.12 Sierra
	macOS 10.13 High Sierra
	macOS 10.14 Mojave
	macOS 10.15 Catalina

※Windows/Windows Server OSをご利用の場合、

専用ツール終了時ならびにWindowsサインアウト時に自動バックアップするためには、自動バックアップ設定をするWindowsユーザーが管理者権限

(ローカルグループ「Administrators権限」)を所有している必要があります。

また、専用ツールをインストールしたWindowsアカウントと自動バックアップ設定をするアカウントが同一アカウントである必要があります。

管理者権限 (ローカルグループ「Administrators権限」) を所有していない場合、専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されます。

※1

WindowsServer2012系OSで自動バックアップをご利用の場合、必ずOSにサインイン状態でご利用いただく必要がございます。

# 3 ご利用開始

## 1. ダウンロード・インストール

### 1 専用ツールのインストール



専用ツールのダウンロードページを表示します。  
<https://www.storage-online.net/common/download.html>

[A]インストールはこちらからダウンロード・インストールを行ってください。

### 2 専用ツールの起動



デスクトップに表示されている  
[A]自動バックアップ 専用ツール  
のアイコンをダブルクリックし、  
ツールを起動してください。

# 3 ご利用開始

## 2. ログイン

### 1 自動バックアップ専用ツールログイン



The screenshot shows a web browser window titled "自動バックアップ専用ツール". It features a login form with two input fields: "ログインID" and "パスワード", followed by a blue "ログイン" button. Below the form are two links: "ログインID、パスワードを忘れた方はこちら" and "新規申し込みはこちら". At the bottom, there is a red warning icon and the text "端末認証 (IPv4) モード" next to a blue button labeled "回線認証に変更".

登録完了メールに記載されているログインIDとパスワードで自動バックアップ専用ツールにログインします。

### 2 端末認証キーの登録



The screenshot shows a web browser window titled "フレッツ・あずけ～る 専用ツール". The main message reads: "この専用ツールは、端末認証キーが未登録です。端末認証キーを登録してください。" Below this is a text input field labeled "端末認証キー" with a red "必須" (required) indicator. At the bottom, there are two buttons: "キャンセル X" and "次へ→".

登録完了メールを参考に、端末認証キー入力し次へをクリックしてください。



The screenshot shows a web browser window titled "フレッツ・あずけ～る 専用ツール". The main message reads: "端末認証キーの登録が完了しました。" Below this is a single button labeled "閉じる X". A pink arrow points from the "次へ→" button in the previous screenshot to this one.

端末認証キーを登録すると完了メッセージが表示されます。

# 3 ご利用開始

## 2. ログイン

### 3 利用規約への同意



本専用ツールご利用にあたっての  
利用規約が表示されます。

内容をご確認いただいた上で、  
[A]上記内容に同意するにチェックを入れ、  
[B]閉じるをクリックしてください。

### 4 本サービスご利用上の注意事項への同意



続けて、本サービスご利用にあたっての  
注意事項が表示されます。

内容をご確認いただいた上で、  
[A]上記内容に同意するにチェックを入れ、  
[B]閉じるをクリックしてください。

# 3 ご利用開始

## 3. 自動バックアップ設定

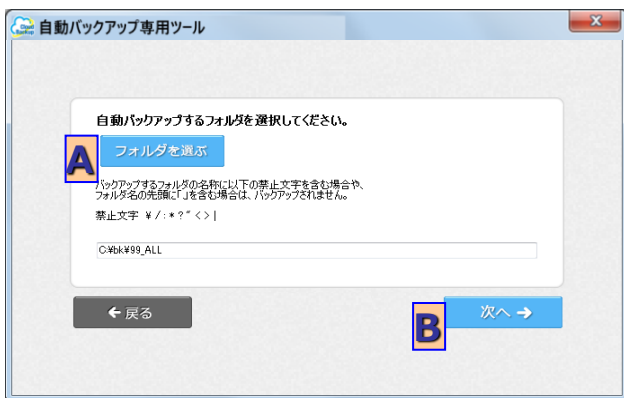
次に、自動バックアップ設定が表示されます。  
以下の手順で自動バックアップ設定を行ってください。

### 1 保存先フォルダ設定



初めて自動バックアップ専用ツールを使用する場合のみ、保存先フォルダの名前設定を行います。端末名など、どの端末からのバックアップか判別できる名前を入力し、[A]次へボタンをクリックします。

### 2 バックアップ元フォルダ設定



自動バックアップする端末上のフォルダを指定します。  
[A]フォルダを選ぶをクリックすると、フォルダ選択画面が表示されますので、自動バックアップ対象としたいフォルダを選択してください。

フォルダを選択後、[B]次へをクリックしてください。

※バックアップ元フォルダ内のファイル数は、50万ファイル以下となるように設定してください。  
50万ファイル以上存在する場合は、50万ファイル以下になるよう分割して、バックアップ元フォルダを設定してください。  
(本画面では、1つのみ設定可能となり、複数設定する場合は、「6 - (2) - 1 バックアップ設定」を参照し、バックアップ元フォルダを追加してください。)

#### ! ここに注意

#### ※) バックアップ元にネットワークドライブ割り当てしたフォルダを設定する場合

・専用ツールを終了している状態、またはWindowsからサインアウトしている状態では、自動バックアップが実行されません。

必ず専用ツールを起動してログインした状態※で運用いただく必要があります。

※タスクトレイに専用ツールアイコンが表示されていること

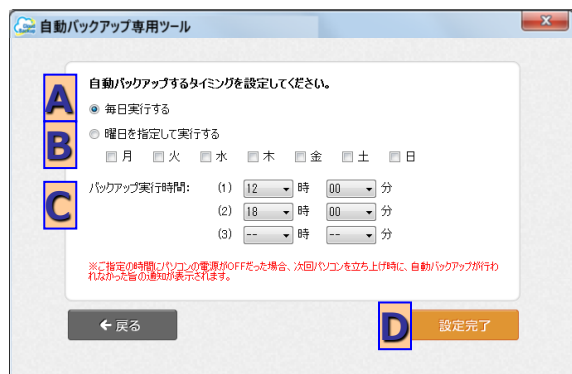
念のためバックアップ元の設定前に、エクスプローラから対象のフォルダにアクセスできることを確認してください。



# 3 ご利用開始

## 3. 自動バックアップ設定

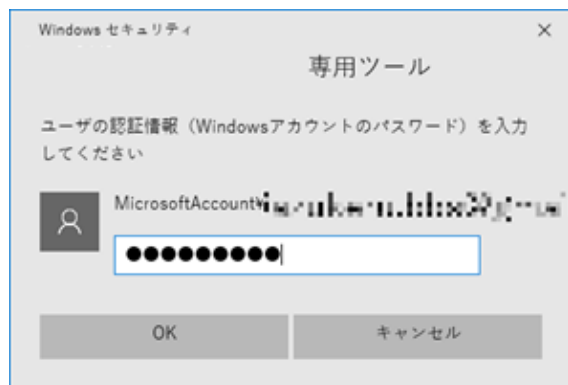
### 3 自動バックアップ周期設定



自動バックアップの周期を指定します。  
[A]毎日実行する、または[B]曜日を指定して実行するのいずれかを選択し、曜日指定の場合には実行する曜日を指定してください。

[C]バックアップ実行時刻を選択し、  
[D]設定完了をクリックします。

### 4 タスクスケジューラー登録 (Windows /Windows Server OSのみ)



タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面が表示されます。

OSにサインインしているWindowsのユーザのパスワードを入力してください。

※パスワード未設定、または、管理者権限を所有していない場合は、次ページの「こんなときは」をご参照下さい

#### ！ ここに注意

##### ※) 自動バックアップの周期設定から自動バックアップが開始される時間について

- ・自動バックアップタイミングの5分前にタスクスケジューラから専用ツールが起動する仕様となります。そのため、専用ツールを終了する、またはOSからサインアウトする場合は、自動バックアップタイミングまでの5分以内に実施しないようにしてください。

##### ※) 端末の状態における自動バックアップの可否について

- ・お使いの端末の設定がスリープ、休止状態、電源断状態になっている場合、自動バックアップを設定した時間であっても自動バックアップは実行されません。自動バックアップは、端末が起動状態の時のみ実行されます。

自動バックアップを実行される際は、スリープや休止状態の設定を解除のうえご利用ください。

##### ※) 自動バックアップ専用ツールの状態における自動バックアップの可否について

- ・自動バックアップ専用ツールを本サービスからログアウトすると自動バックアップは実行されません。自動バックアップを実行される際は、本サービスにログインした状態でご利用ください。

##### ※) Windows Server 2012系OSをご利用の場合

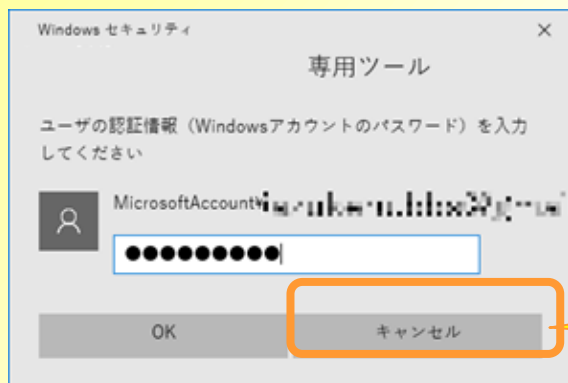
OSのタスク登録機能が使用できないため、次ページの手順により、設定を行ってください。

# 3 ご利用開始手順

## (3) 自動バックアップ設定

### ! こんなときは

Windowsアカウントのパスワード未設定または管理者権限を所有していない場合、以下手順にて自動バックアップタイミングの設定を実施してください。

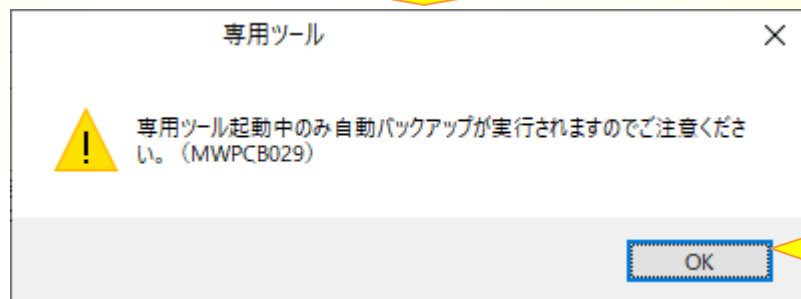


①タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面で「キャンセル」を選択してください。



②左記ダイアログが表示されます。

③「いいえ」を選択してください。



④「OK」押下で設定完了となります

専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されますので、自動バックアップ実行中は、専用ツールを終了しないでください。

# 4 その他ご利用開始

## 1. 回線認証でご利用の場合(ログイン)

※回線認証のご利用にはNTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション事業者様光回線が必要となります。

NTT西日本提供エリアからのご利用の場合は、「2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)」を参照ください。

### 1 認証モードを回線認証モードに変更



ログイン画面が表示されたら、  
[A]回線認証に変更をクリックしてください。

回線認証モードのご利用に変更されます。

### 2 ログイン



ログイン画面が表示されたら、  
ログインIDとパスワードを  
入力し、ログインをクリックします。

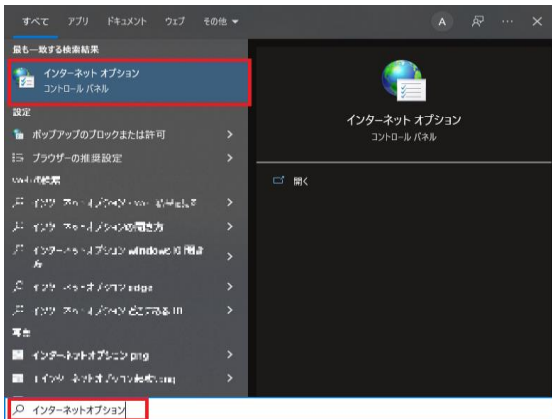
# 4 その他ご利用開始

## 2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)

※回線認証のご利用にはNTT東日本・NTT西日本のフレッツ光回線、光コラボレーション事業者様光回線が必要となります。

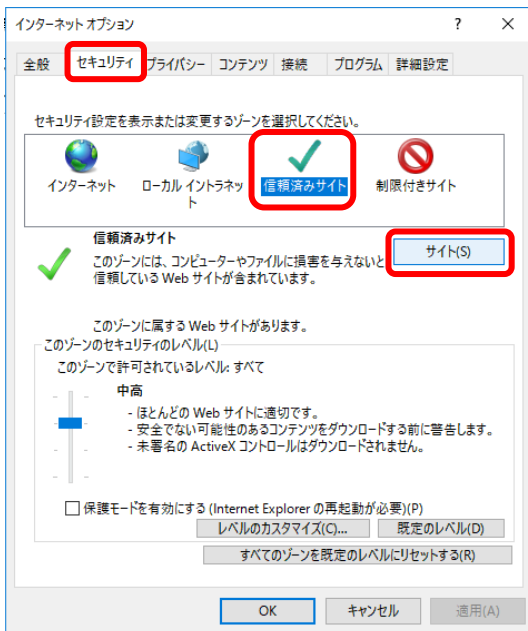
### 1 事前準備

※Windows Server OSで初回ご利用の場合、以下の手順で事前準備を実施します。



インターネットオプションを起動してください。

<参考>  
OSの検索から「インターネットオプション」を起動します。  
(または、コントロールパネルから「インターネットオプション」を起動します。)



「インターネットオプション」で「セキュリティ」タブをクリックし、「セキュリティ」設定画面を表示します。

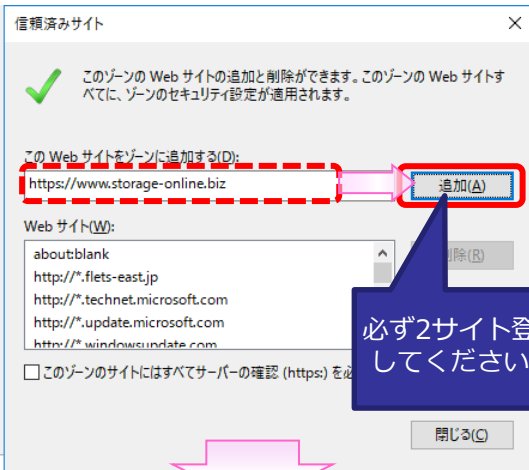
「信頼済みサイト」をクリックし、「サイト」をクリックします。



# 4 その他ご利用開始

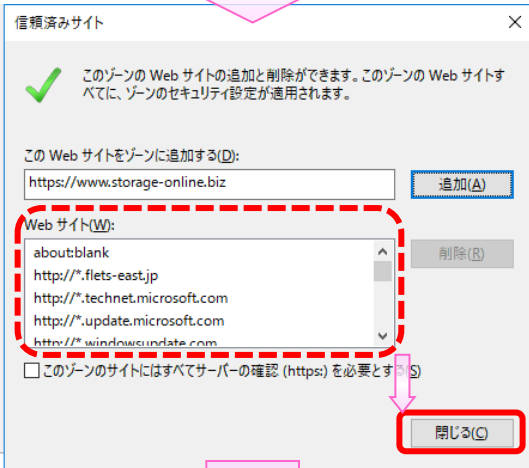
## 2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)

### 1 事前準備

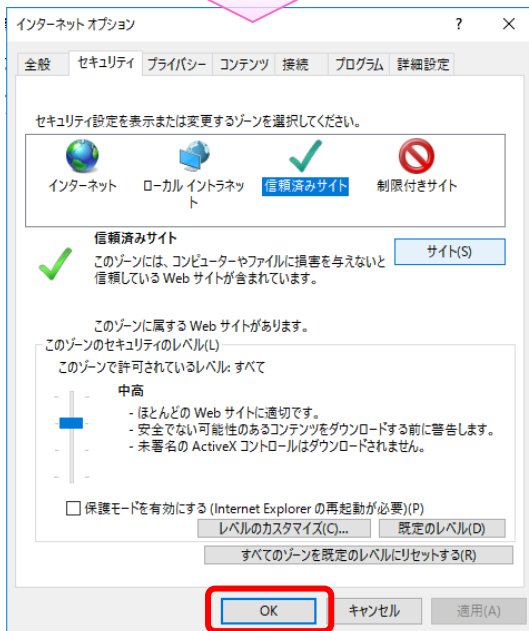


信頼済みサイト設定画面が表示されます。「このWebサイトをゾーンに追加する」に <https://www.storage-online.biz> を入力し、「追加」をクリックします。

続けて、「このWebサイトをゾーンに追加する」に <https://assv.asc.flets-west.jp> を入力し、「追加」をクリックします。



「Webサイト」に <https://www.storage-online.biz> <https://assv.asc.flets-west.jp> が追加されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



「インターネットオプション」画面が表示されます。「OK」をクリックします。

# 4 その他ご利用開始

## 2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)

### 2 認証モードを回線認証モードに変更



ログイン画面が表示されたら、  
[A]回線認証に変更をクリックして  
ください。

回線認証モードのご利用に変更されます。

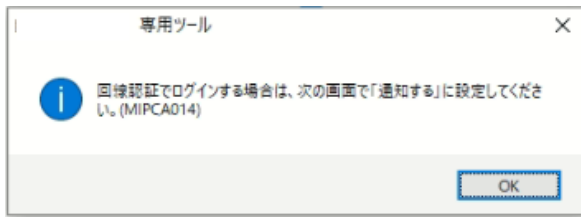
### 3 ログイン



ログイン画面が表示されたら、  
ログインIDとパスワードを  
入力し、ログインをクリックします。

# 4 その他ご利用開始

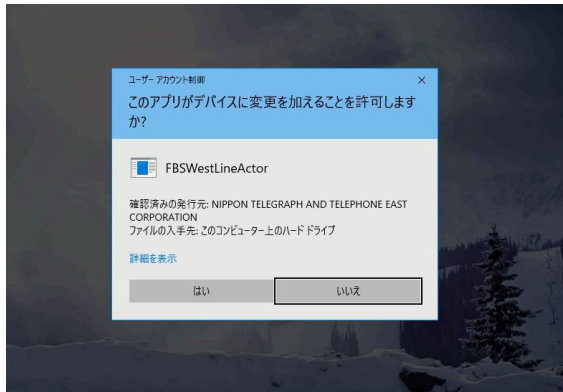
## 2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)



NTT西日本提供エリアにおいて、初めて回線認証をご利用する場合、回線認証許可設定のご案内メッセージが表示されます。この場合は「OK」ボタンをクリックし、続けて回線情報通知機能の通知許可設定を行なってください

## 5 回線情報通知機能の通知許可設定

※NTT西日本提供エリアにおいて、初めて回線認証を行う場合の操作になります。すでにNTT西日本の回線認証を行ったことがある場合は、この作業は必要ありません。



Windowsのユーザーアカウント制御(UAC)が表示されることがあります。表示された場合は「はい」を押してください。



NTT西日本 回線情報通知画面が表示されます。ラジオボタンの「通知する」を選択し、続いて「決定」ボタンを押し、回線情報通知の許可設定を実施してください。

正常に通知許可設定が完了すると、NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用可能となり、画面が閉じられます。



「4 - (1) . 回線認証でご利用の場合(ログイン)」を参照し、再度専用ツールの起動とログインを実施してください。

# 4 その他ご利用開始

## 2. 回線認証でご利用の場合(NTT西日本提供エリアから回線認証でご利用開始)

### ! こんな時は

#### NTT西日本 回線情報通知画面が表示されない場合 (NASサーバをお使いのお客様)

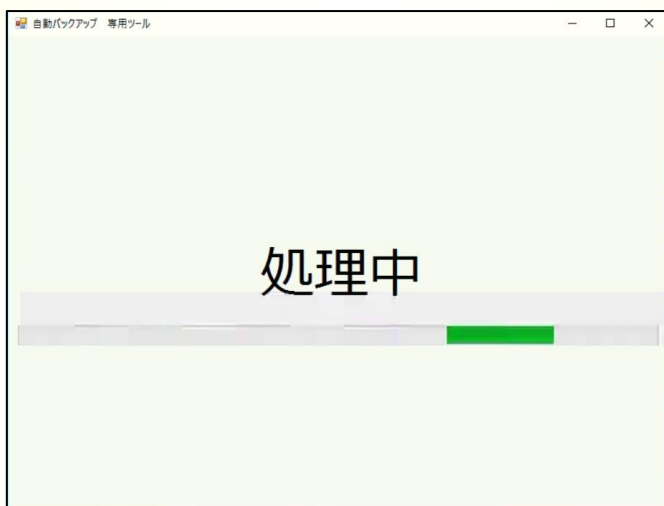
NTT西日本 回線情報通知画面が表示されず、以下のような「処理中」の表示が続いた場合は、「①事前準備」の信頼済みサイト設定画面で下記2サイトが登録されていることを確認してください。

<https://www.storage-online.biz>

<https://assv.asc.flets-west.jp>

登録されていた場合は、お使いの回線に接続されているWindowsPC上で、本専用ツールをインストールいただき、再度、「②認証モードを回線認証モードに変更」から実施をお願いします。

※一度、回線認証の設定が完了すれば、お使いのNASから回線認証でログインすることが可能です。

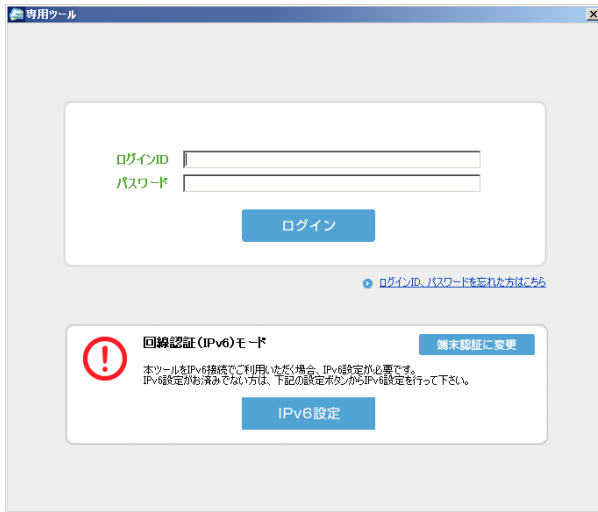




# 4 その他ご利用開始

## 3. 回線認証でご利用の場合(IPv6有効化)

### 1 IPv6設定



ログイン画面から、  
IPv6設定をクリックしてください。

IPv6設定画面が表示されます。  
IPv6アドレスが表示されず、  
現在のIPv6状態が無効であれば、  
IPv6設定を実施するをクリック  
します。

IPv6設定が完了すると、  
IPv6アドレスに取得したIPv6アドレスが  
表示され、現在のIPv6状態が有効に  
切り替わります。

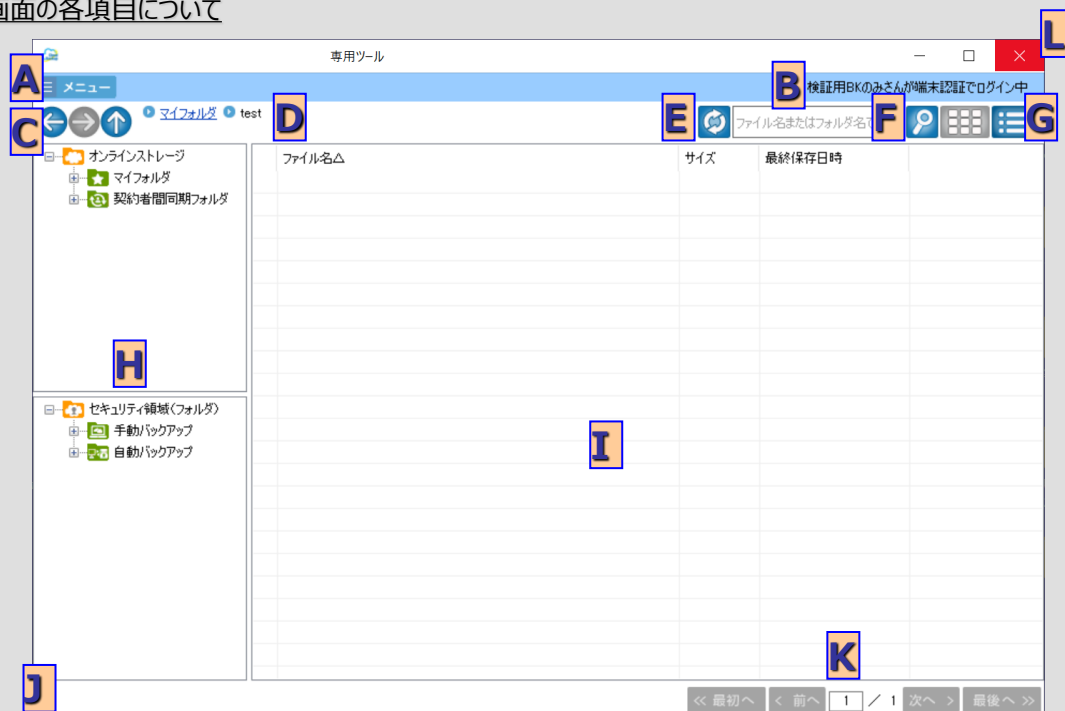
終了をクリックします。

ログイン画面が表示されたら、  
ログインしてください。

# 5 機能詳細

## 1. 画面構成

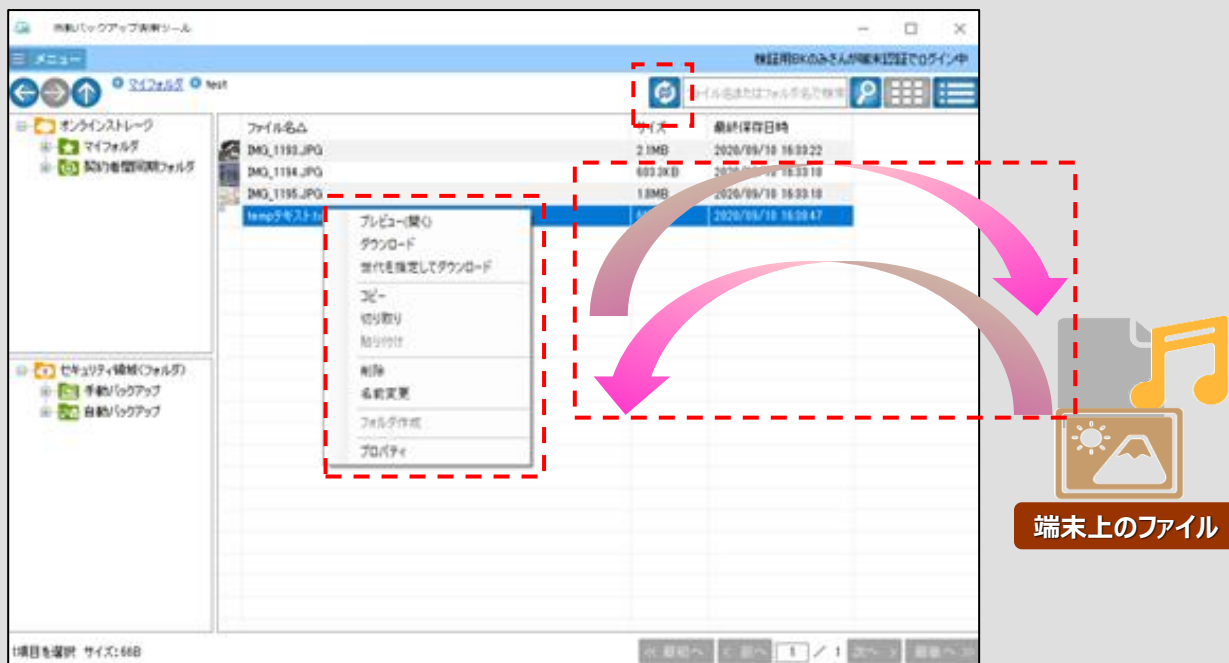
### ◎画面の各項目について



記号	名称	機能
A	メニュー	本メニューから、履歴表示／自動バックアップ・その他設定／容量確認／ログ・設定ファイルの出力／このツールについて／ログアウトを行います。
B	ログイン状態	ログインしているニックネームおよび、認証モードを表示します。
C	戻る／進む／上へ	矢印操作により、表示しているフォルダ階層を移動します。
D	フォルダパス（階層）	リストエリアに表示している階層を表します。 表示したいフォルダ名をクリックすることで、該当のフォルダへ遷移可能です。
E	更新	リストエリアに表示している内容を更新します。
F	検索窓＋検索	リストエリアに表示しているフォルダ内を検索します。
G	表示切替	表示形式をアイコン表示とリスト表示へ切替え可能です。
H	ツリーエリア	フォルダ構成がツリー形式で表示されます。
I	リストエリア	ツリーエリアで選択しているフォルダの情報（※）が表示されます。 ※ファイル名／設定情報／サイズ／保存日時 尚、1ページにつき100件まで表示されます。
J	ステータス	処理中の状況や選択している項目数が表示されます。
K	ページ切替	ボタン押下により、ページの移動が可能です。 また、参照したいページを入力することで、入力したページを表示できます。
L	×「閉じる」	専用ツールを終了します。

# 5 機能詳細

## 2. ファイル/フォルダ操作



自動バックアップ専用ツール上でファイル/フォルダに対して操作可能な機能について次ページに記します。

# 5 機能詳細

## 2. ファイル/フォルダ操作

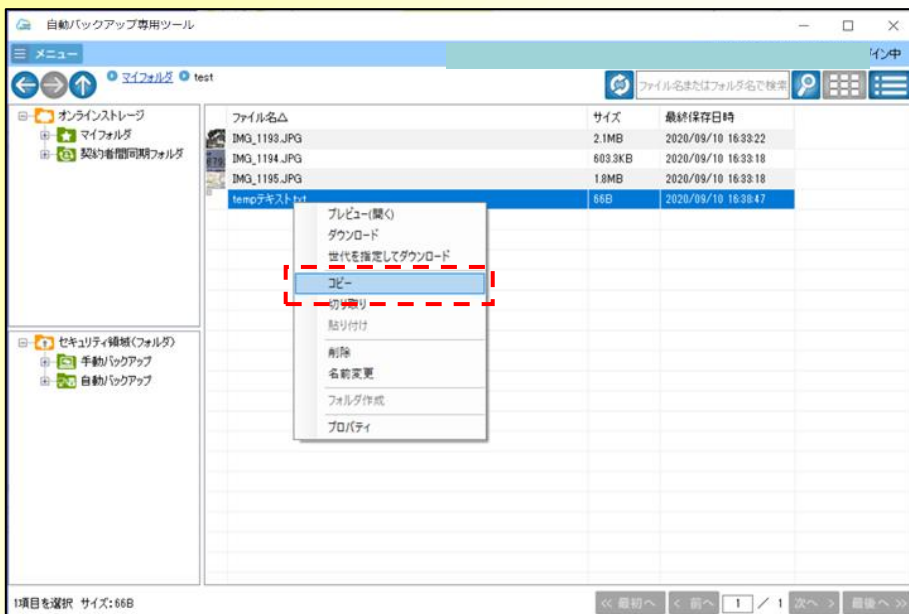
機能	操作対象 (キーボード)	操作対象 (マウス)
ファイル/フォルダ選択	Ctrl (+A) 、 Shift	キーボード操作+クリック、ドラッグ
コピー/切り取り/貼り付け	Ctrl + C、 Ctrl + V、 Ctrl + X	右クリックメニュー
名前変更	-	右クリックメニュー
削除	-	右クリックメニュー
プロパティ表示	-	右クリックメニュー
フォルダ作成	-	右クリックメニュー
アップロード	Ctrl + C、 Ctrl + V、 Ctrl + X	右クリックメニュー、ドラッグ&ドロップ
ダウンロード	-	右クリックメニュー、ドラッグ&ドロップ
世代を指定してダウンロード	-	右クリックメニュー
復元	-	右クリックメニュー
更新	F5キー	更新ボタンクリック
プレビュー	-	右クリックメニュー (最大10ファイルのプレビューが可能です。)

# 5 機能詳細

## 2. ファイル/フォルダ操作

### ここに注意

### ★コピー時の注意点

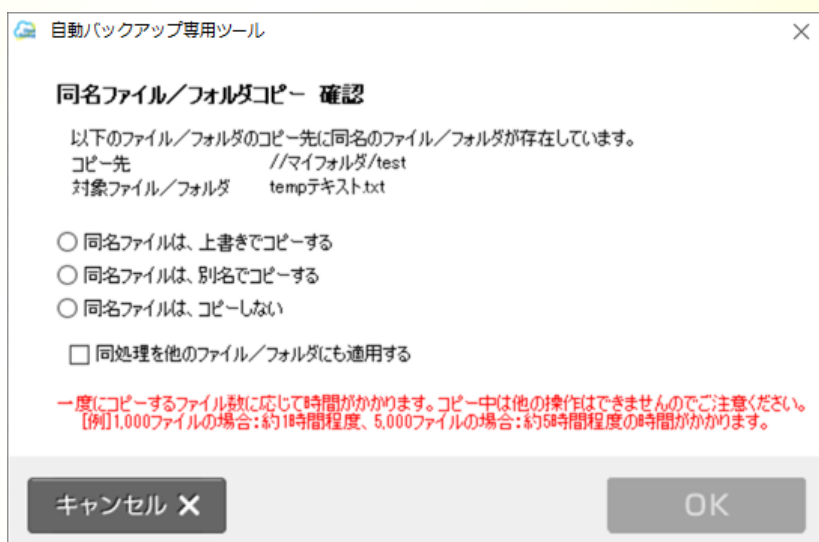


右クリックメニューから「コピー」実行時、コピー先に同名のファイル/フォルダが存在している場合に、以下メッセージが表示されます。

「上書きコピー」、「別名コピー」、「コピーしない」を各ファイルで選択してください。

※他のファイル/フォルダでコピー先に同名のファイル/フォルダが存在する場合に、

同じ処理を適用する場合は、「同処理を他のファイル/フォルダにも適用する」にチェックを入れてください。

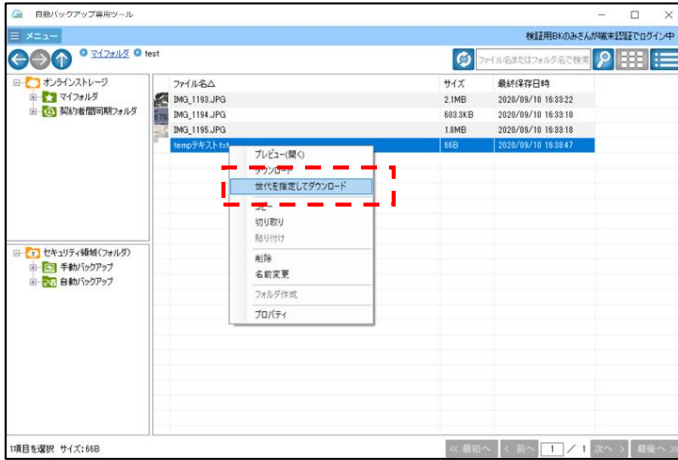


# 5 機能詳細

## 2. ファイル/フォルダ操作

### 1) 世代指定ダウンロード

オンラインストレージ領域、ならびにセキュリティ領域の手動バックアップフォルダ配下のファイルに対して、右クリックメニューから、世代を指定してダウンロードが可能です。



#### 手順 1

右クリックメニューから「世代を指定してダウンロード」をクリックします。



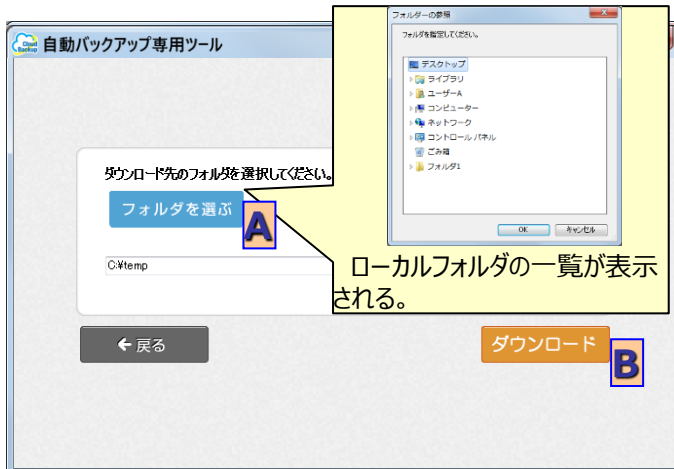
#### 手順 2

[A]ダウンロードする世代を指定し、  
[B]「次へ」をクリックします。



#### 手順 3

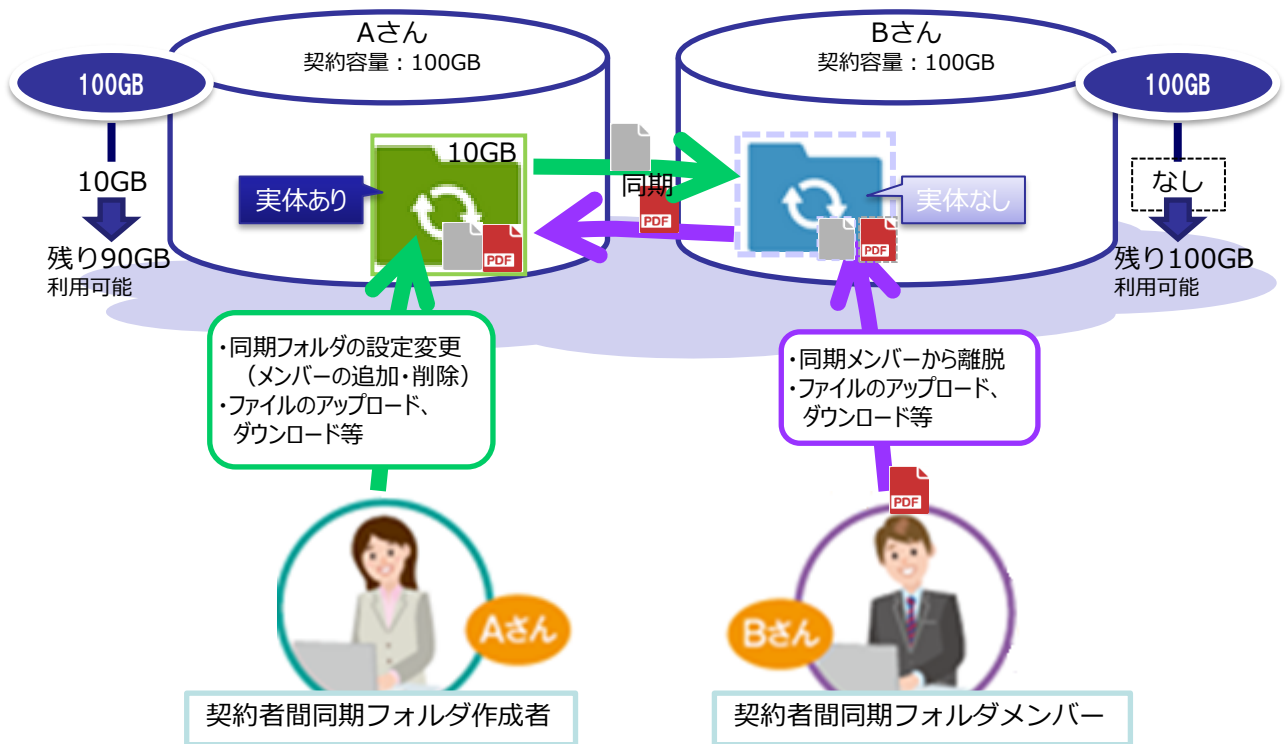
[A]ダウンロード先のフォルダを指定し  
[B]「ダウンロード」をクリックします。



# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

契約者間同期フォルダを使用することで、他の契約者の方とファイルを共有することが可能です。



- 契約者間同期フォルダ内に作成した同期フォルダ内にファイルを配置した時点で、同期フォルダの作成者（Aさん）ならびにメンバー（Bさん）に即時にファイルが同期されます。  
※メンバーが複数人の場合も、即時にファイルが同期されます。
- 本サービス内の容量は、作成者（Aさん）のみ使用され、メンバー（Bさん）の容量は使用されません。
- 1つの同期フォルダに、作成者含め、メンバーを5000名まで設定可能です。
- 同期フォルダは、ご自身が作成した同期フォルダとメンバーである同期フォルダあわせて5000個までとなります。
- 同期フォルダ自体に実施できる操作、ならびに同期フォルダ内で実施できるフォルダ/ファイル操作は、次ページ以降を参照ください。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### ◎同期フォルダに対する操作

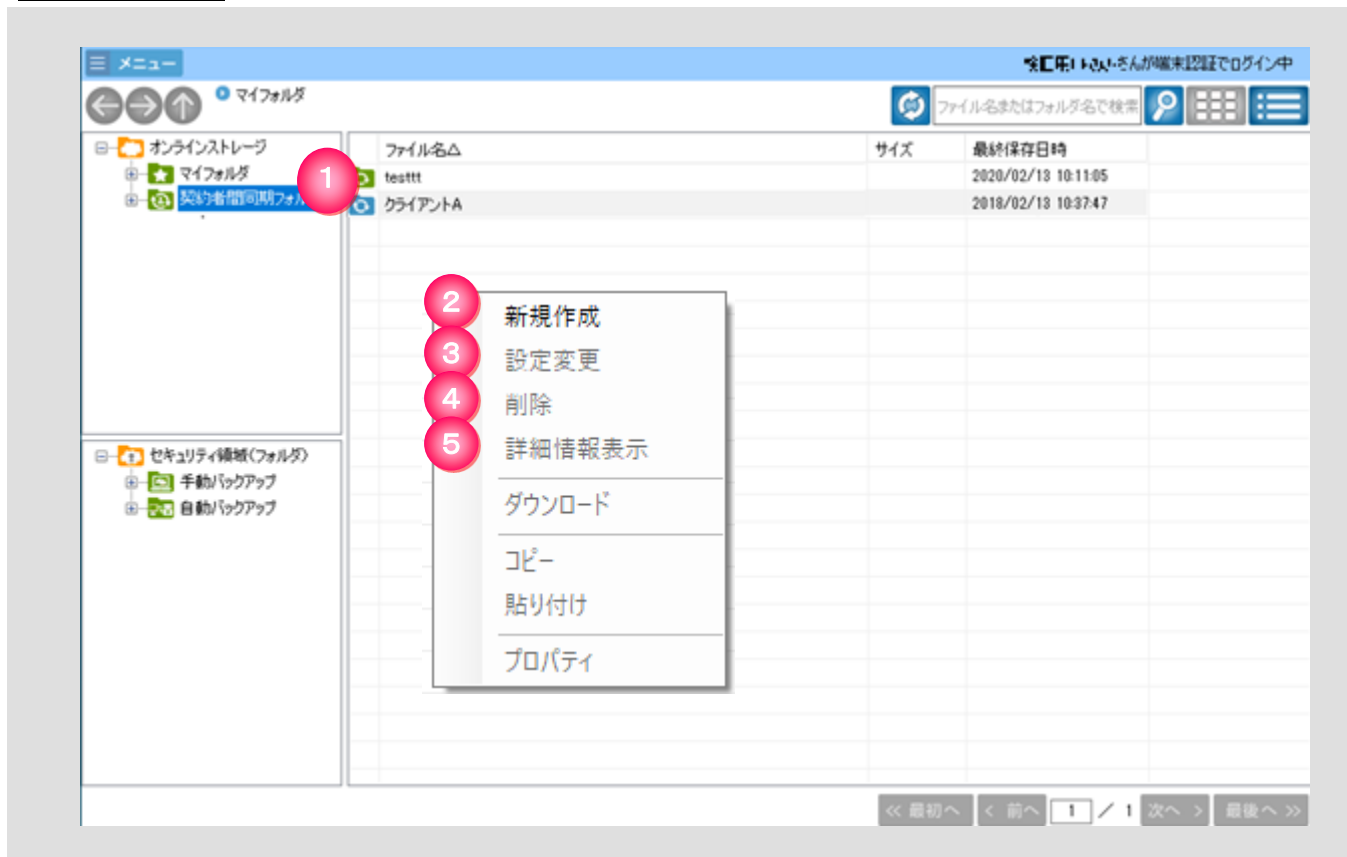
機能名	機能概要	作成者	メンバー
新規作成	同期フォルダを新規作成する機能	○	-
設定変更	同期フォルダの設定変更する機能	○	×
削除	同期フォルダを新規削除する機能	○	×
詳細表示	同期フォルダの詳細情報を表示する機能	○	○
メンバーから離脱	同期フォルダのメンバーから離脱する機能	×	○





# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### ◎画面イメージ



### ◎各ボタンの一覧とはたらき

No	名称	機能
1	同期フォルダ一覧	ツリー上の「契約者間同期フォルダ」をクリックするとフォルダが一覧で表示されます。 クリックすると、表示されている名前の同期フォルダに移動します。   ◆ご自身が作成者の同期フォルダ ◆メンバーとなっている同期フォルダ
2	新規作成	同期フォルダを新規作成します。 新規同期フォルダ作成画面を表示します。
3	設定変更	同期フォルダの設定を変更します。 同期フォルダ設定変更画面を表示します。 ※同期フォルダ作成者のみ実施可能です。
4	削除	同期フォルダを削除します。 同期フォルダ削除確認画面を表示します。 ※同期フォルダ作成者のみ実施可能です。
5	詳細情報表示	同期フォルダの詳細画面を表示します。 ※メンバーが同期フォルダから離脱したい場合に、クリックします。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### 1) 新規作成

同期フォルダを新規作成します。

作成後、同期フォルダのメンバーにメール通知がされ、即時に同期フォルダのメンバーと同期が開始されます。

#### ◎画面の各項目について

**新規同期フォルダ作成**

※同期フォルダ作成直後に、メンバーに指定した他のお客様と同期状態となります。  
※お客様がストレージサービスを解約された場合、お客様が作成された同期フォルダがすべて削除され、同時にその配下のすべてのファイルが削除されます。  
また、各同期フォルダのメンバーが同期フォルダを参照できなくなりますので、ご注意ください。

**A** 同期フォルダ名 **必須**

255文字以内  
使用不可文字(#/:+? "<>|)  
フォルダの先頭に0は使用できません。

**B** 容量の上限設定 **必須**  設定する  設定しない

**C** メンバー **必須**

ログインID	メールアドレス
xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx@xxxxxxxxxxxx

**D** メッセージ

200文字以内

**E**  **F**

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### 1) 新規作成

記号	名称	機能
A	同期フォルダ名	同期フォルダ名を設定します。
B	容量の上限設定	容量の上限設定を設定する／設定しないの設定を行います。 「設定する」を選択した場合、容量の上限を入力可能となります。 ※1GBは1024MBとなります。 ※容量の上限値を設定しても、空き容量以上に利用できません。
C	メンバー	同期フォルダのメンバーの追加または削除が可能です。 ※詳細は、次ページ以降参照
D	メッセージ	同期フォルダのメンバーに伝えたいメッセージを入力します。
E	キャンセル	入力をキャンセルし、画面を閉じます。
F	次へ	確認画面へ遷移した後、「同期フォルダを作成する」で新規作成します。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### 1) 新規作成

#### I. メンバーを新規に追加する場合

①



「新規に登録」ボタンをクリックします。

②

メンバー 新規登録

ログインID 必須    A

メールアドレス 必須    B

閉じる X    C    メンバーに追加登録する

メンバー新規登録画面が表示されます。

追加したいご契約者の[A]ログインIDと[B]メールアドレスを入力の上、  
[C]「メンバーに追加登録する」ボタンをクリックします。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### 1) 新規作成

#### II. メンバーを履歴から追加する場合

①



メンバー一覧内の「履歴から選択」ボタンをクリックします。

②



追加したいログインIDにチェックし、「チェックしたログインIDをメンバーに追加する」ボタンをクリックします。

※すでに追加されていたログインIDを 選択した場合、追加されません。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

## 2) 設定変更

同期フォルダ名や容量の上限設定、メンバー追加／削除の編集が行えます。  
(編集項目・操作方法は新規作成時と同じです。)

※メンバーを追加する場合、設定変更直後に追加したが同期状態となります。

※メンバーを削除する場合、設定変更直後に削除したメンバーが同期フォルダを参照できなくなります。

### ◎同期フォルダ設定変更画面イメージ

#### 同期フォルダ 設定変更

❗ ※メンバーを追加する場合、設定変更直後に追加したメンバーが同期状態となります。  
※メンバーを削除する場合、設定変更直後に削除したメンバーが同期フォルダを参照できなくなります。

同期フォルダ名 **必須**

255文字以内  
使用不可文字(※/:\*?`<>|)  
フォルダの先頭に(は使用できません。

容量の上限設定 **必須**  設定する  設定しない

メンバー **必須**

ログインID	メールアドレス
00000000000000000000000000000000	00000000000000000000000000000000@00000000000000000000000000000000

※各項目、入力内容については、「1.新規同期フォルダ作成」を参照ください。

# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

### 3) 削除

同期フォルダを削除します。

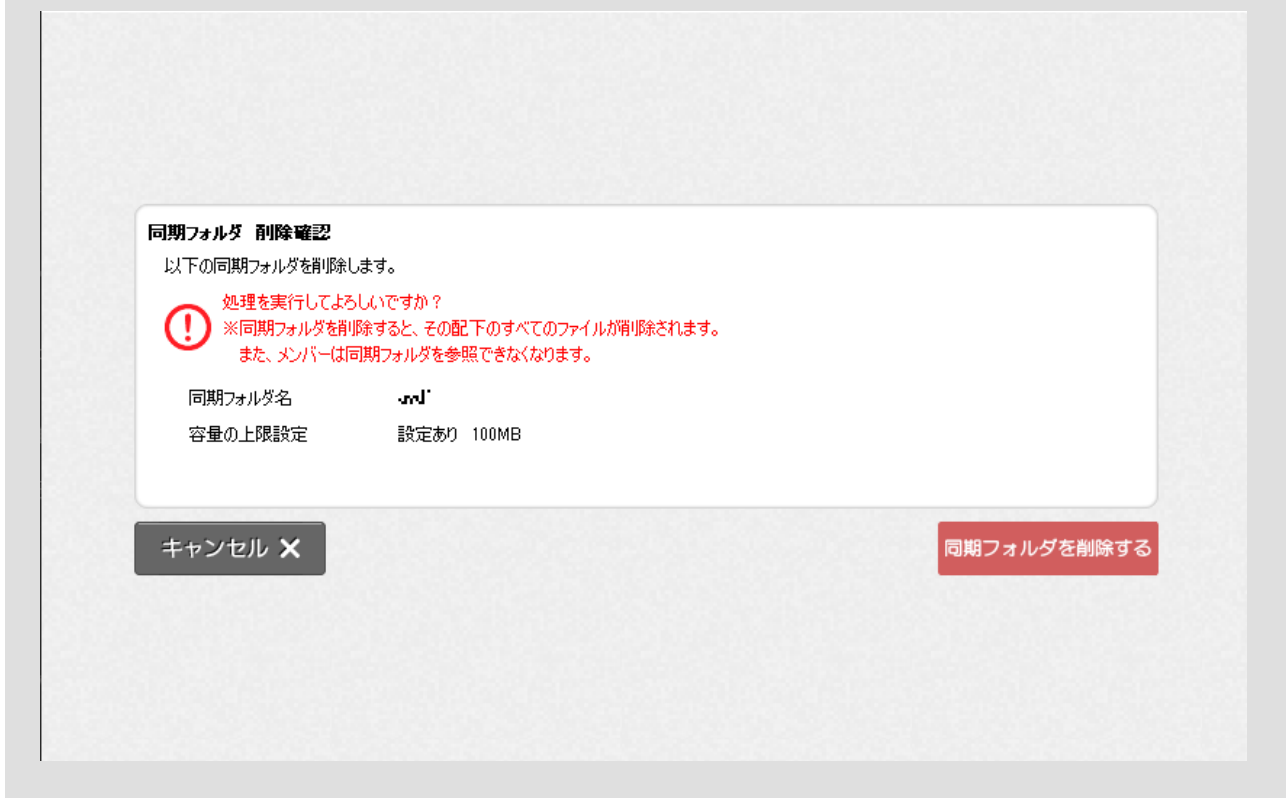
以下の画面で「同期フォルダを削除する」ボタンをクリックすると同期フォルダが削除されます。

※同期フォルダを削除すると、その配下のすべてのファイルが削除されます。

また、メンバーは同期フォルダを参照できなくなります。

※同期フォルダ削除後、同期フォルダのメンバー全員宛にメール通知が実施されます。

#### ◎同期フォルダ削除確認画面イメージ



# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

## 4) 詳細表示

同期フォルダの詳細表示が確認できます。  
※同期フォルダ作成者とメンバーで表示内容が異なります。

### I. 作成者の場合

同期フォルダの詳細情報、ならびにメンバーのログインID、メールアドレスが確認できます。  
「同期フォルダの設定を変更する」をクリックすると、「同期フォルダ設定変更」画面が表示されます。  
「同期フォルダを削除する」をクリックすると、「同期フォルダ削除確認」画面が表示されます。

#### ◎同期フォルダ詳細画面（作成者）イメージ

同期フォルダ 詳細

同期フォルダ名: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

容量の上限設定: 設定なし

作成者のログインID: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

作成者メールアドレス: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

同期フォルダ作成日時: 2017/04/15 05:34

メンバー

ログインID	メールアドレス
xxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

メッセージ: xxx, xxx, xxx

キャンセル ✕

同期フォルダの設定を変更する

同期フォルダを削除する



# 5 機能詳細

## 3. 契約者間同期フォルダ機能

## 4) 詳細表示

### Ⅱ. メンバーの場合

同期フォルダの詳細情報、ならびにメンバーのメールアドレスが確認できます。  
「離脱する」をクリックすると、同期メンバーのメンバーから離脱します。

※同期フォルダからメンバー離脱すると、同期フォルダを参照できなくなります。

※メンバー離脱後、同期フォルダの作成者宛にメール通知が実施されます。

### ◎同期フォルダ詳細画面（メンバー）イメージ

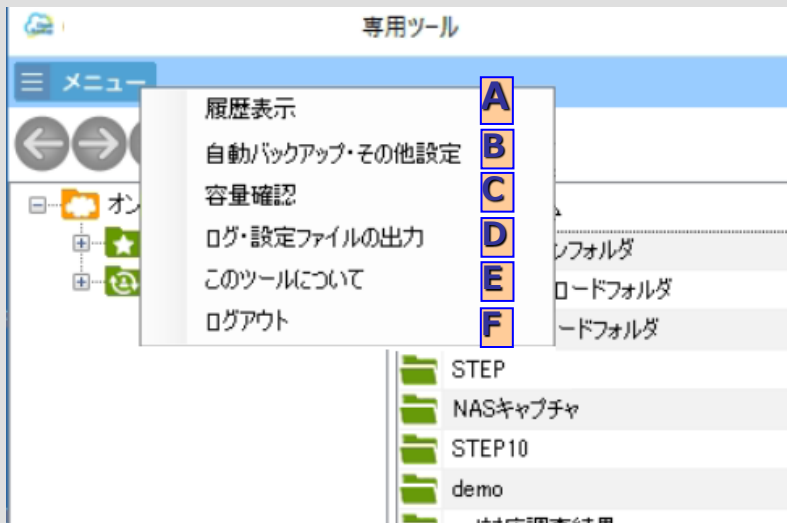
**同期フォルダ 詳細**

同期フォルダ名	クライアントA			
容量の上限設定	設定あり 10240MB			
作成者のログインID	admin@client.com			
作成者メールアドレス	admin@client.com			
同期フォルダ作成日時	2018/02/13 10:37			
メンバー	<table><thead><tr><th>メールアドレス</th></tr></thead><tbody><tr><td>member1@client.com</td></tr><tr><td>member2@client.com</td></tr></tbody></table>	メールアドレス	member1@client.com	member2@client.com
メールアドレス				
member1@client.com				
member2@client.com				
メッセージ	test			

キャンセル × メンバーから離脱する

# 6 設定

メニューから実行できる機能について以下に記します。



記号	名称	機能	備考
A	履歴表示	バックアップ履歴、復元履歴、削除履歴が確認できます。 ※クリック後、バックアップ状況一覧画面が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バックアップ履歴については、(6) -1-1をご参照ください。</li> <li>・復元履歴については、(6) -1-2をご参照ください。</li> <li>・削除履歴については、(6) -1-3をご参照ください。</li> </ul>
B	自動バックアップ・その他設定	自動バックアップ設定／お知らせ通知設定ができます。 ※クリック後、自動バックアップ設定画面が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動バックアップ設定については、(6) -2-1をご参照ください。</li> <li>・お知らせ通知設定については、(6) -2-2をご参照ください。</li> <li>・アップロード時のタグ設定については、(6) -2-3をご参照ください。</li> </ul>
C	容量確認	本サービスの使用容量をインジケータ等で確認できます。 ※クリック後、利用状況のご案内画面が表示されます。	詳細は、(6) -3をご参照ください。
D	ログ・設定ファイル出力	本ツールのイベントログをローカルの任意の場所へ出力します。	—
E	このツールについて	お使いのツールバージョンを表示し、更新版があればアップデートできます。 また、本サービスの注意事項や本専用ツールの利用規約をご確認できます。	詳細は、(6) -4をご参照ください。
F	ログアウト	ログアウトを行います。	—

# 6 設定

## 1. 履歴表示

### 1) バックアップ状況

#### 1 履歴一覧画面

ツールを使用してバックアップした履歴を表示します。

◎画面の各項目について

開始日時	終了日時	バックアップ元	ファイル数	容量	ステータス	削除状況
2020/11/16 19:23:55	2020/11/16 19:24:02	C:\Users\Kazuke\Desktop\テストデータ\test1	160ファイル	2.4MB	未完了 (中断)	
2020/11/16 19:20:27	2020/11/16 19:20:28	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:25	2020/11/16 19:20:26	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:24	2020/11/16 19:20:25	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:22	2020/11/16 19:20:23	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:20	2020/11/16 19:20:21	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:06	2020/11/16 19:20:07	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:04	2020/11/16 19:20:05	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:02	2020/11/16 19:20:03	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:20:00	2020/11/16 19:20:01	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:19:59	2020/11/16 19:19:59	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	
2020/11/16 19:19:56	2020/11/16 19:19:57	C:\Users\Kazuke\Desktop\世代確認	1ファイル	18B	完了	

記号	名称	機能
A	開始日時	バックアップ開始日時が表示されます。
B	終了日時	バックアップ終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	バックアップ元	バックアップ元となるお使いの端末上のフォルダが表示されます。
D	ファイル数	バックアップされたファイル数の合計が表示されます。
E	容量	バックアップされたファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	バックアップのステータス・バックアップ結果が表示されます。 表示されるステータス・バックアップ結果は下記の通りです。 実行中：バックアップが実行中の状態 完了：対象のファイルがすべてバックアップされた状態 <b>※前回のバックアップからファイルに差分が無かった場合も「完了」となります。</b>  <b>※以降の完了以外ステータスについては、次ページにて原因と対処方法を記載します。</b> 未完了（アクセス不可） 未完了（禁止文字検出） 未完了（設定内容不正） 未完了（容量不足） 未完了（通信エラー） 未完了（メモリ不足） 未完了（不慮の事態） 未完了（中断） 未実行
G	詳細	バックアップの履歴詳細画面を表示します。
H	再実行	ステータスが「未完了」のバックアップを再実行します。

# 6 設定

## 1. 履歴表示

### 1) バックアップ状況

#### 1 履歴一覧画面

自動バックアップ結果の完了以外のステータスについて、原因と対処方法を以下に記します。

ステータス	原因	対処方法
未実行	ツールが起動または、ログインしていなかった	自動バックアップ周期設定時刻にツールを起動しログイン状態にしてください
	ツールをインストールしているPCがスリープ、休止、シャットダウンしていた	自動バックアップ周期設定時刻にPCを起動（アクティブ）状態にしておいてください
未完了 (設定内容不正)	自動バックアップ開始前にバックアップ元またはバックアップ先フォルダが削除またはリネームした	自動バックアップ周期設定時に指定したフォルダを、削除、リネームした場合バックアップ設定をし直してください
未完了 (アクセス不可)	バックアップ元のファイル・フォルダに権限が無い	バックアップ元のフォルダには権限を付与してください
未完了 (禁止文字検出)	禁止文字(※)を含んだファイル/フォルダ名のバックアップを行った ※禁止文字は、 ¥ / ; * ? " < >   および先頭が、(ピリオド) のフォルダ名	バックアップ元のファイル/フォルダ名に使用している禁止文字は別の文字に変更してください
未完了 (容量不足)	バックアップ実行中に契約容量の上限に達した	不要なファイルを削除するか、または容量プランを変更してください
未完了 (通信エラー)	バックアップ実行中に通信に問題が発生した	<ul style="list-style-type: none"><li>・自動バックアップの時間帯に通信が不通になることがないか確認してください</li><li>・セキュリティソフトのスキャンと自動バックアップの時間が重複していないか確認してください</li><li>・UTMを導入している場合、ホワイトリストまたはブラックリストの記載が適切か確認してください</li></ul>



# 6 設定

## 1. 履歴表示

### 1) バックアップ状況

#### 1 履歴一覧画面



ステータス	原因	対処方法
未完了 (メモリ不足)	バックアップ実行中に端末内のメモリが枯渇した	自動バックアップ設定の「バックアップするフォルダ」に指定したフォルダに格納されているファイルの数が50万（ファイルパス244文字が目安）を超えないように、「バックアップするフォルダ」を小分けにして指定してください
未完了 (中断)	バックアップの実行中に、処理をバックアップ設定画面から手動で中断した	バックアップ実行中は、中断しないでください
未完了 (不慮の事態)	自動バックアップ中にファイルの更新がかかるような操作(※)をされた  (※ファイルの保存処理や、他のアプリケーションで該当ファイルを開いている)	自動バックアップ開始から終了までの間、バックアップ元のファイル・フォルダにはアクセスしないでください  ※
	自動バックアップ開始から終了までの間に、バックアップ対象のファイルの名前変更/削除/移動を行った	自動バックアップ開始から終了までの間、バックアップ元/先のファイル・フォルダには可能な限りアクセスしないでください  ※
	ツールをユーザ操作により途中で終了させた	ツールを自動バックアップ途中で終了させないでください
	バックアップ途中で意図せずツールが終了した	何度か自動バックアップをお試しください
	未完了の他のステータスが複数混在した	履歴一覧画面から該当の詳細画面を開き、上記それぞれの原因、対処方法を確認してください

※本事象は、該当のファイルのみがバックアップされなかった状態であり、他のファイルはバックアップされます。  
また、該当のファイルは、次回の自動バックアップでバックアップされます。

# 6 設定

## 1. 履歴表示

### 1) バックアップ状況

#### 2 履歴詳細画面

ツールを使用してバックアップした履歴を表示します。

※大量のファイルを自動バックアップ実行中に本画面を表示する際、メモリ不足が発生する場合があります。メモリ不足が発生した場合は、自動バックアップを再度実行いただき、自動バックアップ中は本画面を開かないようにしてください。

◎画面の各項目について

The screenshot shows a window titled '専用ツール' with three tabs: 'バックアップ状況' (selected), '復元状況', and '削除状況'. The main content area displays backup details and a table of file statuses. Callouts A through J are placed over the following elements:

- A: 開始日時 (Start Time)
- B: 終了日時 (End Time)
- C: バックアップ元フォルダ (Source Folder)
- D: バックアップ先フォルダ (Destination Folder)
- E: ファイル数 (File Count)
- F: 容量 (Capacity)
- G: ステータス (Status)
- H: ファイル別状況 (File-wise Status)
- I: 前へ (Previous)
- J: 次へ (Next)

バックアップ元	バックアップ先	ステータス
test1\W2 - コピー (10) - コピー - コピー - xl	test1\W2 - コピー (10) - コピー - コピー - xl	✓ 差分なし
test1\W2 - コピー (10) - コピー - xlsx	test1\W2 - コピー (10) - コピー - xlsx	✓ 差分なし
test1\W2 - コピー (11) - コピー - コピー - xl	test1\W2 - コピー (11) - コピー - コピー - xl	✓ 差分なし
test1\W2 - コピー (11) - コピー - xlsx	test1\W2 - コピー (11) - コピー - xlsx	✓ 差分なし
test1\W2 - コピー (2) - コピー - コピー - xl	test1\W2 - コピー (2) - コピー - コピー - xl	✓ 差分なし

記号	名称	機能
A	開始日時	バックアップ開始日時が表示されます。
B	終了日時	バックアップ終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	バックアップ元フォルダ	バックアップ元となるお使いの端末上のフォルダが表示されます。
D	バックアップ先フォルダ	バックアップ先となる本サービス上のフォルダが表示されます。
E	ファイル数	バックアップされたファイル数の合計が表示されます。
F	容量	バックアップされたファイルの合計容量が表示されます。
G	ステータス	バックアップ実行中は、全体のファイル数と処理が完了したファイル数、経過時間、進捗率 (%) が表示されます。 バックアップ処理完了後は、バックアップ全体のステータスが表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
H	ファイル別状況	バックアップ状況・ステータスをファイル別に表示します。 (1ページにつき100件まで表示) ※前回のバックアップからファイルに差分が無かった場合、「差分無し」が表示されます。
I	前へ	前のページ (前の100件分) を表示します。
J	次へ	次のページ (次の100件分) を表示します。
K	ステータス絞込み	任意のステータスで絞込み表示します。

# 6 設定

## 1. 履歴表示

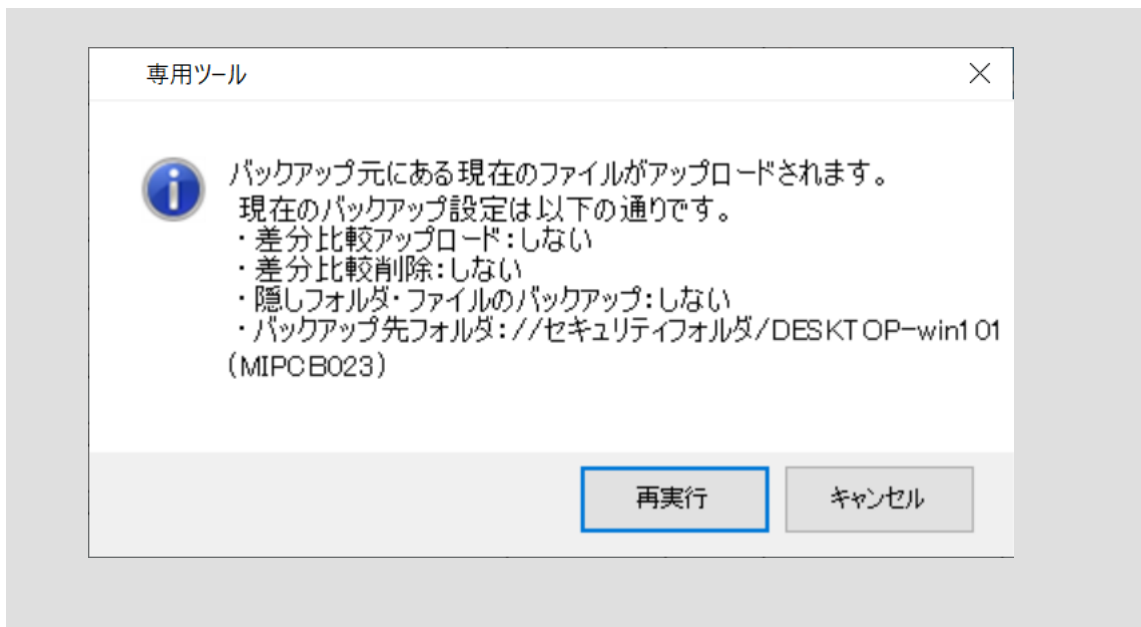
### 1) バックアップ状況

#### 3 再実行

ステータスが「未完了」のバックアップを再実行します

ステータスが「未完了」のバックアップの「再実行」ボタンを選択後、以下のような前回のバックアップの設定が表示されます。

内容を確認のうえ、「再実行」ボタンを選択してください。



# 6 設定

## 1. 履歴表示

## 2) 復元状況

### 1 履歴一覧画面

ツールを使用して復元した履歴を表示します。

※本画面は、バックアップ状況画面表示時に、復元状況のタブをクリックすることで表示することができます。

◎画面の各項目について

バックアップ状況		復元状況		削除状況	
A	B	C	D	E	F
開始日時	終了日時	復元元	復元先	ステータス	
2020/10/15 15:12:44	2020/10/15 15:12:45	//検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DI/C#Users#azuke#Desktop#testデータ		完了	詳細
2020/10/15 15:12:20	2020/10/15 15:12:23	//検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DI/C#Users#azuke#Desktop#testデータ		完了	詳細

記号	名称	機能
A	開始日時	復元開始日時が表示されます。
B	終了日時	復元終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	復元元	復元元となる本サービス上のフォルダが表示されます。
D	復元先	復元先となるお使いの端末のフォルダが表示されます。
E	ステータス	復元のステータスが表示されます。ステータスは下記の通りです。 完了：対象のファイルがすべて復元された状態 未完了（アクセス不可）：復元先のフォルダに権限が無い場合 未完了（設定内容不正）：復元先または復元元に指定したフォルダがリネーム または削除された場合 未完了（通信エラー）：復元実行中に通信に問題が発生した場合 未完了（メモリ不足）：復元実行中に端末内のメモリが枯渇した場合 未完了（不慮の事態）：エラーや電源OFF等で復元の処理が中断された場合 実行中：復元が実行中の状態
F	詳細	復元の詳細画面を表示します。



# 6 設定

## 1. 履歴表示

## 2) 復元状況

### 2 履歴詳細画面

復元内容の詳細を表示します。

◎画面の各項目について

バックアップ状況      復元状況      削除状況

開始日時: 2020/10/15 15:16:16      終了日時: 2020/10/15 15:16:05

復元元フォルダ: //検証用BKのみ/セキュリティフォルダ/DESKTOP-win10/test1

復元先フォルダ: C:\Users\azuke\Desktop\testデータ

ステータス: 完了

復元元	復元先	ステータス
test1\#2 - コピー (11) - コピー.xlsx	test1\#2 - コピー (11) - コピー.xlsx	✓ 完了
test1\#2 - コピー (7) - コピー.xlsx	test1\#2 - コピー (7) - コピー.xlsx	✓ 完了
test1\#2 - コピー - コピー - コピー - コピー	test1\#2 - コピー - コピー - コピー - コピー	✓ 完了
test1\#testword - コピー (2).docx	test1\#testword - コピー (2).docx	✓ 完了
test1\#テキスト000001 - コピー (5) - コ	test1\#テキスト000001 - コピー (5) - コ	✓ 完了
test1\#2 - コピー (5) - コピー.xlsx	test1\#2 - コピー (5) - コピー.xlsx	✓ 完了

← 戻る      1~100件目を表示(全 160件)      前へ      次へ

記号	名称	機能
A	開始日時	復元開始日時が表示されます。
B	終了日時	復元終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	復元元	復元元となる本サービス上のファイル/フォルダが表示されます。
D	復元先	復元先となるお使いの端末のファイル/フォルダが表示されます。
E	ステータス	復元実行中は、全体のファイル数と復元処理が完了したファイル数、経過時間、進捗率(%)が表示されます。 復元処理完了後は、復元全体のステータスが表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
F	ファイル別状況	ファイル/フォルダ単位の復元状況・ステータスを表示します。 (1ページにつき100件まで表示)
G	前へ	前のページ(前の100件分)を表示する
H	次へ	次のページ(次の100件分)を表示する

# 6 設定

## 1. 履歴表示

## 3) 削除状況

### 1 履歴一覧画面

自動バックアップ時に、差分比較削除を実施した履歴を表示します。

※本画面は、バックアップ状況画面表示時に、削除状況のタブをクリックすることで表示することができます。

◎画面の各項目について

A	B	C	D	E	F	G
開始日時	終了日時	削除対象のバックアップ元フォルダ	削除対象ファイル数	容量	ステータス	
2020/10/15 16:20:03	2020/10/15 16:20:22	C:\Users\azuke\Desktop\test-k\改善版テス	0ファイル	0B	✓完了	詳細
2020/10/15 15:13:27	2020/10/15 15:14:17	C:\Users\azuke\Desktop\test-k\改善版テス	40ファイル	104.2MB	✓完了	詳細

記号	名称	機能
A	開始日時	差分比較削除の開始日時が表示されます。
B	終了日時	差分比較削除の終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	削除対象のバックアップ元フォルダ	差分比較削除の際に、削除対象のもとになる <u>お使いの端末のフォルダ</u> が表示されます。
D	削除対象ファイル数	差分比較により削除対象となったファイル数が表示されます。
E	容量	差分比較により削除対象となったファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	削除のステータスが表示されます。ステータスは下記の通りです。 未完了（通信エラー）：削除中に通信に問題が発生した場合 未完了（メモリ不足）：削除中に端末内のメモリが枯渇した場合 未完了（中断）：削除中に[中断する]ボタンクリックや本サービスをログアウトし削除を中断した場合 未完了（未存在）：削除対象のファイル/フォルダがすでに本サービス上から削除されていた場合 未完了（不慮の事態）：エラーや電源OFF等で差分比較削除の処理が中断された場合、 または、削除中に上記のエラーが複数発生した場合  完了：対象のファイルがすべて削除された状態 待機中：削除対象バックアップ元フォルダが複数あり、削除実行待ちの状態の場合 実行中：削除中の状態 未実行：削除が実行されなかった場合
G	詳細	差分比較削除の詳細画面を表示します。

# 6 設定

## 1. 履歴表示

## 3) 削除状況

### 2 履歴詳細画面

自動バックアップ中に実行された差分比較削除内容の詳細を表示します。

◎画面の各項目について



記号	名称	機能
A	開始日時	差分比較削除開始日時が表示されます。
B	終了日時	差分比較削除終了日時が表示されます。 (未完了の場合は空欄です)
C	削除対象のバックアップ元フォルダ	差分比較削除の際に、削除対象のもとになるお使いの端末のフォルダが表示されます。
D	削除対象ファイル数	差分比較により削除対象となったファイル数が表示されます。
E	容量	差分比較により削除対象となったファイルの合計容量が表示されます。
F	ステータス	差分比較削除実行中は、全体のファイル数と削除が完了したファイル数、経過時間、進捗率(%)が表示されます。 差分比較削除処理完了後は、差分比較削除全体のステータスが表示されます。 ※ステータスは一覧画面のステータスをご参照ください。
G	ファイル別状況	ファイル/フォルダ単位の削除状況・ステータスを表示します。 (1ページにつき100件まで表示)
H	前へ	前のページ(前の100件分)を表示する
I	次へ	次のページ(次の100件分)を表示する

# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

### 1) バックアップ設定

自動バックアップに関する設定を行います。



記号	名称	機能
A	自動バックアップ	自動バックアップを有効にするかを切り替えます。 ON:自動バックアップ有効 OFF:自動バックアップ無効
B	バックアップタイミング	自動バックアップのスケジュール変更画面を表示します。 詳細は、(6)-2-1-1をご参照ください。
C	バックアップ先との差分比較	現在のバックアップ先との差分比較設定内容が表示されます。 「変更する」ボタンをクリックすると差分比較設定画面を表示します。 詳細は、(6)-2-1-2をご参照ください。
D	隠しフォルダ・ファイルのバックアップ (Windowsのみ)	隠しフォルダ・隠しファイルをバックアップ対象に含めるかを切り替えます。 ON:隠しフォルダもバックアップ対象となる OFF:隠しフォルダはバックアップ対象より除外
E	バックアップ先のフォルダ	バックアップしたファイルを保存する本サービス上のフォルダを表示し、変更するボタンを押すと設定画面を開きます。 詳細は、(6)-2-1-3をご参照ください。
F	バックアップするフォルダ	バックアップするお使いの端末上のフォルダを表示します。 「今すぐ実行する」を押すと、即時にバックアップが実行されます。 また、設定削除ボタンを押すと、一覧より削除されます。 <b>バックアップ元にネットワークドライブ割り当てしたフォルダを設定する場合</b> ・専用ツールを終了している状態、またはWindowsからサインアウトしている状態では、自動バックアップが実行されません。 必ず専用ツールを起動してログインした状態※で運用いただく必要があります。 ※タスクトレイに専用ツールアイコンが表示されていること 念のためバックアップ元の設定前に、エクスプローラから対象のフォルダにアクセスできることを確認してください。
G	フォルダを追加	お使いの端末上のフォルダで自動バックアップ対象とするフォルダを追加します。

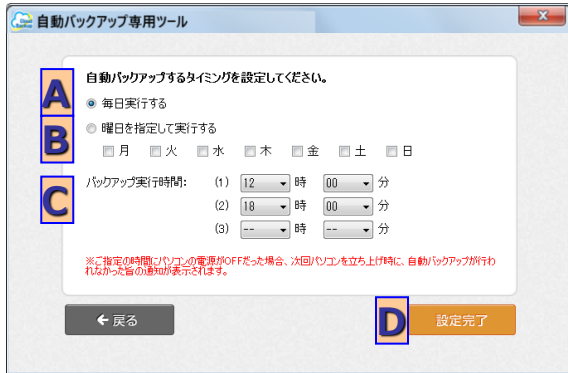
# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

### 1) バックアップ設定

#### 1 バックアップタイミングの設定

自動バックアップを行う周期の設定を行います。



自動バックアップの周期を指定します。

[A]毎日実行する、または[B]曜日を指定して実行するのいずれかを選択し、曜日指定の場合には実行する曜日を指定してください。

[C]バックアップ実行時刻を選択し、  
[D]設定完了をクリックします。

※「戻る」ボタンをクリックすると入力内容は変更されず前の画面に戻ります。）

(Windows /Windows Server OSのみ)  
タスクスケジューラー登録のための  
ユーザ認証画面が表示されます。

OSにサインインしている  
Windowsのユーザの  
パスワードを入力してください。

※パスワード未設定、または、  
管理者権限を所有していない場合は、  
次ページの「こんなときは」を  
ご参照下さい

#### ここに注意

##### ※) 自動バックアップの周期設定から自動バックアップが開始される時間について

- ・自動バックアップタイミングの5分前にタスクスケジューラから専用ツールが起動する仕様となります。そのため、専用ツールを終了する、またはOSからサインアウトする場合は、自動バックアップタイミングまでの5分以内に実施しないようにしてください。

##### ※) 端末の状態における自動バックアップの可否について

- ・お使いの端末の設定がスリープ、休止状態、電源断状態になっている場合、自動バックアップを設定した時間であっても自動バックアップは実行されません。自動バックアップは、端末が起動状態の時のみ実行されます。

自動バックアップを実行される際は、スリープや休止状態の設定を解除のうえご利用ください。

##### ※) 自動バックアップ専用ツールの状態における自動バックアップの可否について

- ・自動バックアップ専用ツールを本サービスからログアウトすると自動バックアップは実行されません。自動バックアップを実行される際は、本サービスにログインした状態でご利用ください。

##### ※) WindowsServer2012系OSをご利用の場合

- ・OSのタスク登録機能が使用できないため、次ページの手順により、設定を行ってください。

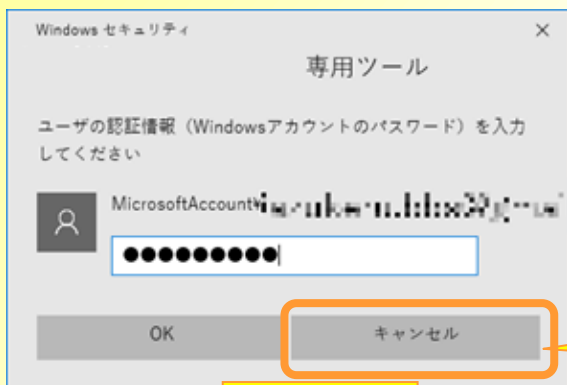
# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

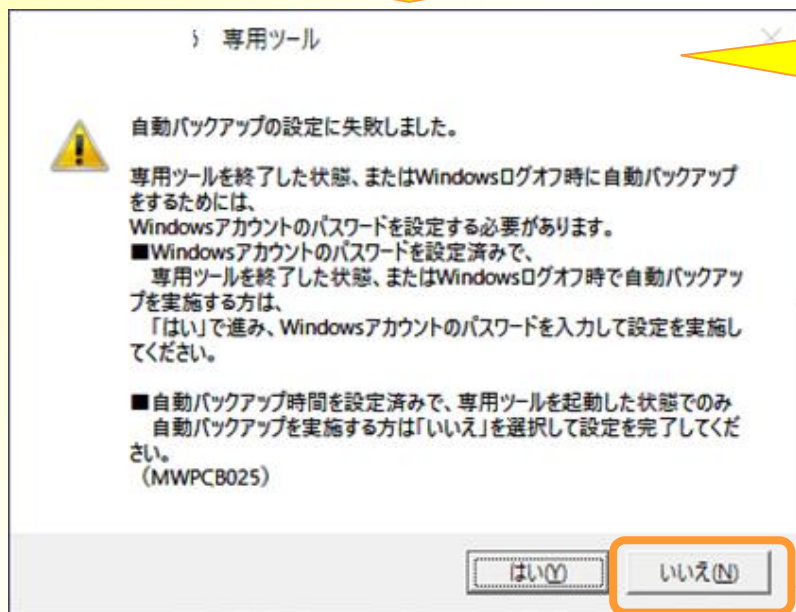
### 1) バックアップ設定

#### ! こんなときは

Windowsアカウントのパスワード未設定または管理者権限を所有していない場合、以下手順にて自動バックアップタイミングの設定を実施してください。

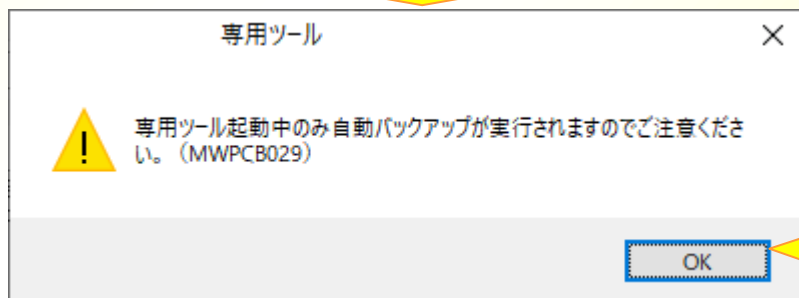


①タスクスケジューラー登録のためのユーザ認証画面で「キャンセル」を選択してください。



②左記ダイアログが表示されます。

③「いいえ」を選択してください。



④「OK」押下で設定完了となります

専用ツール起動中のみ自動バックアップが実行されますので、自動バックアップ実行中は、専用ツールを終了しないでください。

# 6 設定

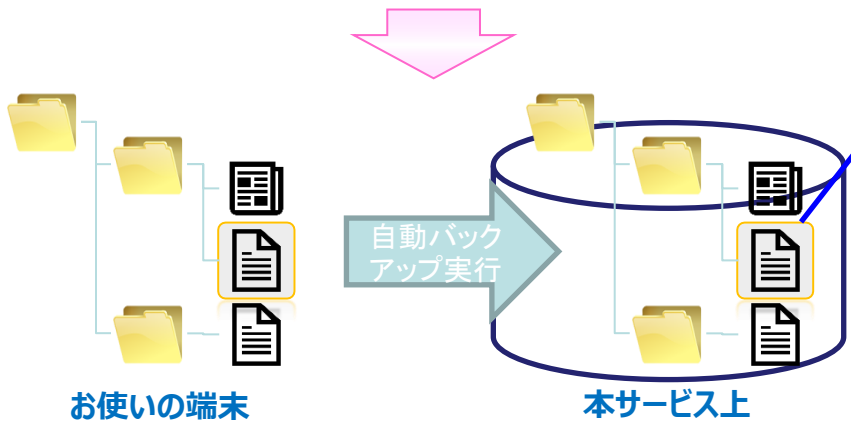
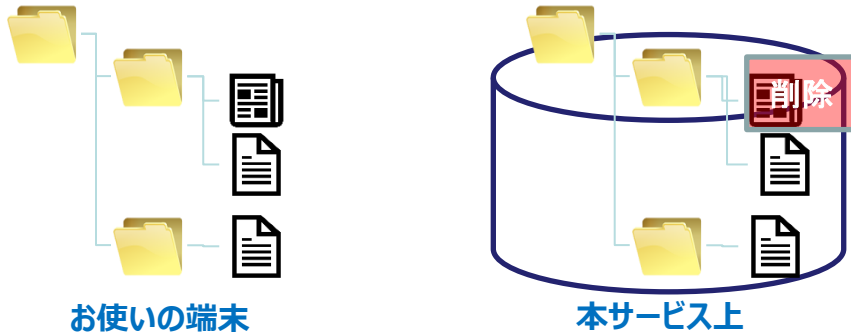
## 2. 自動バックアップ・その他設定

### 1) バックアップ設定

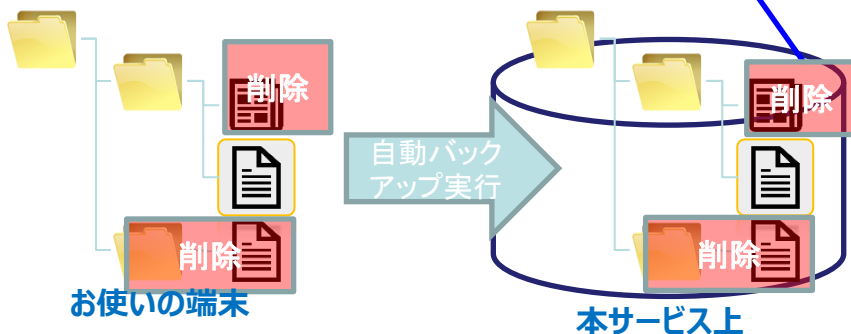
#### 2 バックアップ先との差分比較設定変更

本サービス上のファイル/フォルダとお使いの端末のファイル/フォルダで差分を比較し、実行する処理を設定します。

#### <差分比較アップロード>



#### <差分比較削除>





# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

### 1) バックアップ設定

#### 2 バックアップ先との差分比較設定変更

差分比較の実行有無を設定し、「設定完了」をクリックしてください。

※本設定で「する」を選択した場合、本サービス上の状態を確認するため、処理に時間がかかります。  
※大量のファイルの自動バックアップにおいて、本設定で「する」を選択した場合、メモリ不足が発生する可能性があります。  
その場合は、バックアップ元フォルダを分割して、再設定してください。

The screenshot shows a dialog box titled '専用ツール' (Special Tool) with a close button (X) in the top right corner. The main content area contains the following text and controls:

差分比較の実行有無、またタイミングを設定してください。

**差分比較アップロード**  
バックアップ先にファイルが存在しない場合アップロード:

**差分比較削除**  
バックアップ元にファイルが存在しない場合削除:

削除タイミング  自動バックアップごと  
 月一回

※月一回を指定した場合、その月の初回自動バックアップ時に削除を実行します。

At the bottom of the dialog, there are two buttons: a grey button with a left arrow and the text '戻る' (Back), and an orange button with the text '設定完了' (Settings Complete).



# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

### 1) バックアップ設定

#### 3 バックアップ先フォルダの変更

バックアップ先フォルダの変更を行います。  
任意の名前を入力し、よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

専用ツール

バックアップ先のフォルダ名を入力してください。

NAS\_NAME

(例) 仕事用ノートパソコン、家庭用パソコン等

次へ →

# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

## 2) お知らせ通知設定

### 1 サービス利用状況の通知

本サービスの利用状況の通知設定を行います。



サービス利用状況の通知機能のON・OFFを選択してください。

※サービス利用状況通知の表示例  
(ツール起動時に画面右下に表示され、「OK」を押すと閉じます)



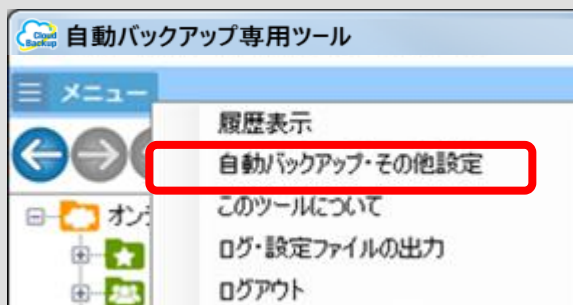
# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

## 2) お知らせ通知設定

### 2 自動バックアップ結果の通知

自動バックアップ結果の通知設定により、自動バックアップエラー発生時、任意のメールアドレス宛（2つまで）に結果通知することが可能となります。



メニューから「自動バックアップ・その他設定」をクリックしてください。



- ①お知らせ通知設定のタブをクリックしてください。
- ②「設定する」ボタンを押下してください。



# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

## 2) お知らせ通知設定

### 2 自動バックアップ結果の通知

必要な情報を入力し、「テストメール送信」ボタンを押下してください。

自動バックアップ専用ツール

メール送信を行うための情報を設定してください。

送信サーバ  送信先アドレス1

ユーザー  送信先アドレス2

パスワード  ポート番号

送信元アドレス  SSL  ON  OFF

戻る **テストメール送信** 設定完了



自動バックアップ専用ツール

テストメールが送信されました。テストメールが正常に受信できたかどうかをご確認いただき、「設定完了」ボタンを押下して下さい。(MIPCF004)

OK

テストメール送信に成功すると送信完了のダイアログが表示され、設定完了ボタンが有効化されます。

その後、「設定完了」ボタンを押下いただくことで設定完了となります。



テストメール送信

設定完了

# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

## 2) お知らせ通知設定

### 2 自動バックアップ結果の通知

#### ★設定例

設定例として、送信元にGmail、メール通知先にOutlookを指定した設定例を記します。  
(※パスワードは、Gmailのパスワードを指定)

メール送信を行うための情報を設定してください。

送信サーバ	<input type="text" value="smtp.gmail.com"/>	送信先アドレス1	<input type="text" value="■■■@outlook.jp"/>
ユーザー	<input type="text" value="■■■@gmail.com"/>	送信先アドレス2	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>	ポート番号	<input type="text" value="587"/>
送信元アドレス	<input type="text" value="■■■@gmail.com"/>	SSL	<input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF

#### 💡お役立ち情報

#### ★フリーメールをお使いの場合

以下フリーメールをご使用の場合、設定において参考となるサイトを以下に記載します。

##### ■ Gmail

[https://support.google.com/mail/answer/7126229?hl=ja&visit\\_id=637226964078215883-3180576271&rd=2](https://support.google.com/mail/answer/7126229?hl=ja&visit_id=637226964078215883-3180576271&rd=2)

##### ■ Outlook

<https://support.office.com/ja-jp/article/Outlook-com-%E3%81%AE-POP%E3%80%81IMAP%E3%80%81%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3-SMTP-%E3%81%AE%E8%A8%AD%E5%AE%9A-d088b986-291d-42b8-9564-9c414e2aa040>

※テストメール送信に失敗する場合、送信元アドレスにサインインを促すメールが届きますので、サインイン後、再度ツールに戻りテストメール送信を試行してください。

##### ■ Yahoo

<https://knowledge.support.yahoo-net.jp/PccMail/s/article/H000007321>

# 6 設定

## 2. 自動バックアップ・その他設定

## 2) お知らせ通知設定

### 3 アップロード時のタグ設定

アップロード時に、タグ設定画面を表示するか否かを本画面から設定します。

※本画面は、バックアップ設定画面、お知らせ通知設定画面表示時に、アップロード時のタグ設定タブを選択することで表示することができます。



#### お役立ち情報

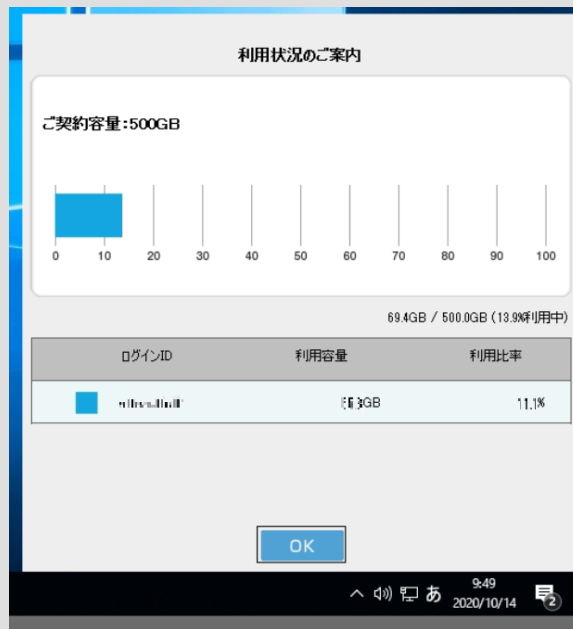
アップロード時に「次回からこのダイアログを表示しない」にチェックを入れてアップロードすると次回アップロードするとき、タグを付与するかどうかの確認メッセージが表示されなくなります。

元の設定に戻す（アップロードの都度、タグ付け確認メッセージを表示する）場合は本設定で、「アップロード時の設定：毎回設定する」に変更してください。

# 6 設定

## 3. 容量確認

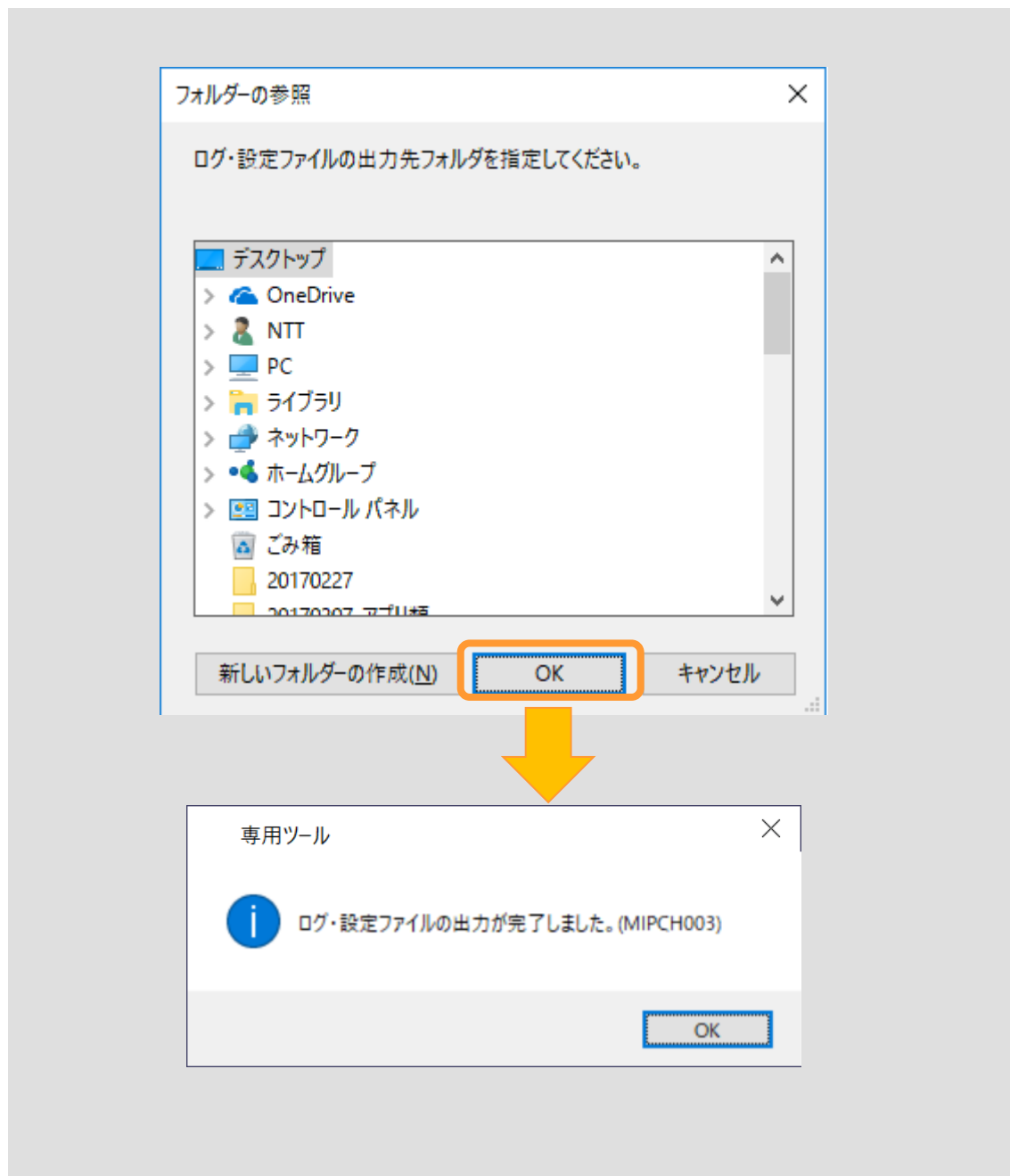
本サービスの利用状況が表示されます。



## 4. ログ・設定ファイル出力

専用ツールの実行ログ、設定ファイルのZIP圧縮し、出力します。

出力先を選択し、「OK」ボタンを選択してください。  
出力が完了すると、完了画面が表示されます。





# 6 設定

## 5. このツールについて

現在お使いの専用ツールのバージョン確認と、本サービスの注意事項、本専用ツールの利用規約が確認できます。

また、最新バージョンがあれば、アップデートが可能です。

※最新バージョンにアップデート時に、本サービスからログアウトが実行されます。  
アップデート後は、専用ツールの起動ならびにログインを実行してください。

